

平成30年度
社会福祉法人福島県社会福祉協議会

事業報告書

目 次

【推進項目 1】 調査研究・提言活動	1
【推進項目 2】 自立に向けた援助活動	
(1) 生活困窮者の自立促進	2
(2) 低所得世帯への経済的支援	6
(3) ひとり親に対する就労支援	8
(4) 矯正施設を退所した障がい者等の地域生活支援	10
【推進項目 3】 福祉サービスの利用者支援	
(1) 日常生活の自立支援	12
(2) 福祉サービスの第三者評価	15
(3) 福島県運営適正化委員会	16
【推進項目 4】 広報啓発、情報提供活動	18
【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動	
(1) ボランティア・市民活動の振興	19
(2) 高齢者の生きがいづくりと社会参加の推進	22
【推進項目 6】 福祉人材の確保・育成・定着に向けた支援	24
【推進項目 7】 社会福祉従事者の資質向上	36
【推進項目 8】 社会福祉従事者の福利厚生への推進	38
【推進項目 9】 市町村社会福祉協議会との協働・支援	41
【推進項目 10】 社会福祉施設等との協働・支援	45
【推進項目 11】 民生委員・児童委員、主任児童委員との協働・支援	51
【推進項目 12】 地域課題の解決に向けた社会福祉法人の公益的な取組の推進	54
【東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動】	
(1) 避難者の自立に向けた支援活動	56
(2) 生活復興ボランティア活動への支援	60
(3) 被災地における福祉・介護人材確保支援	61
組織基盤・財政基盤・事務局体制	64

基本目標 1 > 変化する福祉ニーズの的確な把握と対応

【推進項目 1】 調査研究・提言活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①調査研究活動の充実</p> <p>ア) 関係機関等と連携した調査研究活動の実施 公益的な取組に関する調査の実施 (1回)</p>
<p>(後掲)「地域における公益的な取組」アンケート調査</p> <p>調査期間：1月1日～1月18日</p> <p>調査対象：県内の社会福祉法人 234 法人</p> <p>回収率：55.1%</p>
<p>②提言活動の充実</p> <p>ア) 社会福祉施設・団体との連携・協働による提言活動の実施 総合企画委員会による制度要望・政策提言のとりまとめ (委員会 3回 要望 2回 8～9月)</p>
<p>1. 総合企画委員会の開催</p> <p>【第1回】 期日：7月9日 内容：平成31年度に向けた制度要望及び政策提言案の立案について 県社協活動推進計画の進捗状況の評価について</p> <p>【第2回】 期日：8月18日 内容：平成31年度に向けた制度要望及び政策提言案の立案について 県社協活動推進計画の中間評価について</p> <p>【第3回】 期日：11月30日 内容：県社協の「地域における公益的な取組」について 県社協第4期活動推進計画・改訂版(案)について</p> <p>2. 県議会各会派への制度要望及び政策提言活動の実施 期日：9月3日 会派：自由民主党福島県議会議員会、福島県議会県民連合議員会、公明党福島県議会議員団、 日本共産党福島県議会議員団</p> <p>3. 平成31年度県予算編成に対する県保健福祉部への要望活動 期日：8月30日</p>
<p>社会福祉関係団体の予算要望及び政策提言のとりまとめ (要望1回 8月)</p>
<p>社会福祉関係団体からの予算要望及び政策提言をとりまとめ、上記3の活動と共に県保健福祉部へ提出</p>

<基本目標2> その人らしい生活・自立への支援

【推進項目2】自立に向けた援助活動

(1)生活困窮者の自立促進

実施計画／実施項目／当年度実施内容／（当初予定）

事業報告

①生活困窮者の自立支援

ア) 広報・周知、対象者把握の充実

管内町村・社協・その他関係機関への研修の実施（随時）

1. 事業説明

- ・民生児童委員 浪江町、葛尾村、広野町、国見町、飯館村、三春町、鏡石町、南会津町、会津地方民児協、新地町、檜葉町、富岡町、大熊町
- ・自立支援協議会 石川郡
- ・生活支援相談員 富岡町社協、相双地区連絡会議
- ・各種会議等 管内町村生活保護担当者会議
生活保護受給者等就労自立促進協議会
県青少年支援協議会各地域連絡会会議
県避難者生活支援・相談センター月例報告会
東北福祉大学総合マネジメント学部

イ) 自立相談支援事業の実施

自立相談支援機関として相談窓口の設置により相談及び就労支援の実施。（随時 通年）

平成30年4月1日相双事務所（南相馬市小高区小高字金谷前84小高保健福祉センター内）を新設。

県内46町村を対象に、4事務所体制で事業を実施

事務所名	(所長)主任相談支援員	相談支援員	就労支援員	計
福島（本部・県北）	(1名) 2名	1名	1名	4名
県中・県南	1名	2名	3名	6名
会津（南会津も含む）	1名	2名	2名	5名
相双	1名	1名	1名	3名
計	5名	6名	7名	18名

支援計画策定、支援調整会議の開催（随時）

1. 支援調整会議 109回開催

【県北】全12回開催

国見町4、桑折町1、川俣町5、大玉村2

【県中・県南】全62回開催

平田村1、天栄村1、浅川町2、西郷村12、矢吹町2、石川町4、小野町5、鏡石町5、三春町7、泉崎村4、古殿町4、棚倉町5、矢祭町2、塙町5、中島村3

【会津】全25回開催

北塩原村2、会津坂下町4、湯川村1、猪苗代町3、西会津町3、金山町1、会津美里町4、只見町2、下郷町1、南会津町4

【相双】全10回開催

広野町1、檜葉町2、浪江町3、飯館村1、新地町3

2. 支援計画策定（再プラン含む）

【県北】45件 【県中・県南】93件 【会津】66件 【相双】25件 合計229件

4事務所連絡会議の開催 全14回

各事務所主幹(主任相談支援員)連絡会議を主に毎月最終月曜日に開催し課題検討や情報の共有を図る。

(4月23日・5月28日・6月25日・7月30日・8月20日・8月27日・9月25日・10月29日・11月26日・12月28日・1月28日・2月25日・3月12日・3月25日)

一時生活支援事業の実施
利用者【県北】5件 【県中・県南】7件 【会津】3件 【相双】6件 合計 21件 のべ利用日数 293日
ウ) 関係機関・団体との連携 管内町村・社協・その他関係機関との連携強化(随時)
県内6地域ごとに生活困窮者自立支援制度関係機関による連携強化並びに地域資源活用を目的とした連絡協議会を開催。 (県北11月26日、県中10月18日、県南10月26日、会津5月22日、南会津8月2日、相双11月1日)
研修会等の開催
1. 自立相談支援機関等職員研修会 期日：8月28日 会場：県男女共生センター 参加者：100名 講演：「生活困窮者自立支援法の一部改正」 演習：「自立相談支援機関等の業務のなかでの課題を共有しましょう」
2. 生活自立サポートセンター職員ケース検討会 生活自立サポートセンター全職員によるケース検討を行い支援の資質向上を図る。 (1) 期日：8月29日 会場：県男女共生センター (2) 期日：11月30日 会場：県総合社会福祉センター
3. 会津地域自立相談支援機関職員ケース検討会 会津地域の3相談支援機関職員の合同ケース検討会を行い、相互の情報共有と資質の向上を図る。 期日：11月28日 会場：会津若松市役所
会議・研修会等への参加(随時)
1. 自立相談支援事業従事者養成研修(国主催)への参加 (1) 主任相談支援員養成研修 相双事務所 主任相談支援員1名 【前期】7月30日～8月1日 東京都 【後期】8月22～24日 神奈川県 (2) 相談支援員養成研修 会津事務所 相談支援員1名 【前期】7月30日～8月1日 東京都 【後期】10月17～19日 神奈川県 (3) 就労支援員養成研修 県中・県南事務所 就労支援員1名 【前期】9月3～5日 東京都 【後期】12月5～7日 東京都
2. 生活困窮者自立支援制度都道府県研修に係る担当者研修(国主催)本部1名 【前期】5月29日 東京都 【後期】1月29日 東京都
3. 関係会議・研修会等への参加 (1) 福島県生活保護受給者等就労自立促進協議会(5月22日) (2) 福島県社会福祉士会公開講演会(10月20日) (3) 都道府県社会福祉協議会生活困窮者自立支援事業担当者会議(東京都 11月6日) (4) 第5回生活困窮者自立支援全国研究会(熊本県 11月10～11日) (5) 新たな住宅セーフティネット制度説明会(宮城県 11月12日) (6) 日本司法支援センター福島事務所第18回地方協議会(11月16日) (7) ひきこもり問題の理解促進と支援力向上のための研修会基礎(東京都 1月10日) (8) 福島県生活困窮者自立支援制度人材養成伝達研修会(2月27日) (9) 8050問題シンポジウム(東京都 3月21日) (10) ひきこもり問題の理解促進と支援力向上のための研修会后期(東京都 3月22日)
フードバンクの提供(随時)
生活協同組合連合会との協定により、本事業対象者に食料等の提供を行う。 提供全件数 462件 ※件数はのべ件数 福島事務所 100件 県中・県南事務所 159件 会津事務所 198件 相双事務所 5件

生計困難者自立支援事業（再掲）

生活困窮者自立相談支援事業対象者の日常生活、社会生活及び就労に関する自立促進のため現物給付を基本とする支援。

対象全件数	115 件	※件数はのべ件数
福島事務所	36 件	（緊急 35 件 就職準備 1 件）
県中・県南事務所	43 件	（緊急 39 件 就職準備 4 件）
会津事務所	19 件	（緊急 12 件 就職準備 7 件）
相双事務所	17 件	（緊急 7 件 就職準備 10 件）

		県北	県中 県南	会津	相 双	合計						県北	県中 県南	会津	相 双	合計			
1. 相談受付総数(同意なし・あり含む)		80	333	143	42	598	3. 支援実施・プラン策定状況					45	93	66	25	229			
受付総数(上記1同数)		80	333	143	42	598	新規支援者					32	90	58	15	195			
内 訳	性別	男性	41	171	97	28	336	継続支援者					13	3	8	10	34		
		女性	37	140	40	14	231	支援者合計(新規+継続)					45	93	66	25	229		
		不明	2	22	6	0	31	初回 プラン 策定	支援調整会議開催ケース数					47	91	43	18	199	
	年齢	~10代	3	3	3	1	10		支援決定・確認ケース数					32	97	59	19	207	
		20代	2	17	3	3	25	内 訳	支援決定数					0	0	0	0	0	
		30代	8	50	18	7	83		確認のみ数					32	97	59	19	207	
		40代	12	49	14	5	80	再 プラン 策定	支援調整会議開催ケース数					15	3	9	10	37	
		50代	15	85	43	5	148		支援決定・確認ケース数					14	3	8	10	35	
		60~64歳	13	21	19	6	59	内 訳	支援決定数					0	0	0	0	0	
		65歳~	12	28	25	12	78		確認のみ数					14	3	8	10	35	
		不明	15	80	18	3	116	プラン期間内での一般就労を 目標に掲げているケース数					12	21	43	9	85		
	相談 経路	本人(来所)	13	27	7	5	52	サ ー ビ ス 等 利 用 法 に 基 づ く	一時的な居住等の支援					5	7	3	6	21	
		本人(電話)	18	36	16	4	74		住宅支援給付金					0	4	0	0	4	
		家族・知人(来所)	2	5	5	0	12		家計相談支援事業					0	0	0	0	0	
		家族・知人(電話)	4	2	7	2	15		就労準備支援事業					0	0	0	0	0	
		自立相談支援機関が把握	2	6	0	1	9		就労訓練事業					0	0	0	0	0	
		関係機関・関係者紹介	39	192	95	30	356		自立相談支援事業によ る就労支援					5	50	45	2	102	
		その他	1	6	0	2	9		貸付事業の利用支援					2	6	1	0	9	
不明		3	59	13	0	75	生活保護受給者等就労 自立促進事業					2	27	28	2	59			
2. 緊急支援・スクリーニング実施状況		80	326	138	37	581	評価実施ケース数					54	88	68	34	244			
緊 急 支 援	緊急支援の必要性:あり		16	47	14	7	84	評 価	内 訳	終結(支援終了) ケース数					41	80	55	24	200
	緊急支援の必要性:なし		41	136	75	18	270			支援継続ケース 数					12	3	11	10	36
	内 訳	一時的な居住等の支援	6	8	3	5	22			中断					1	5	2	0	8
		住居確保給付金	0	4	0	0	4												
ス ク リ ー ン グ 結 果	スクリーニング実施ケース数		80	326	138	37	581												
	内 訳	情報提供・相談対応のみ で終了		37	195	72	13	217											
		他制度・他機関等へのつ なぎ		9	26	7	5	47											
		本人未同意、同意に向け て取り組む		0	0	0	0	0											
		継続支援し、プラン策定		34	104	58	18	214											
		スクリーニング判断前に中 断・終了		0	1	1	1	3											
		不明		0	0	0	0	0											

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】自立に向けた援助活動

(2) 低所得世帯への経済的支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①生活福祉資金貸付事業の実施	
ア) 生活福祉資金貸付事業の実施	
生活福祉資金及び臨時特例つなぎ資金の貸付実施 (通年)	
1. 資金の貸付の実施	※ () 内は前年度同期
(1) 総合支援資金	※金額には、増額決定分を含む
①生活支援費	決定 4件 1,538,000円 (9件 3,758,000円)
②住宅入居費	決定 0件 0円 (0件 0円)
③一時生活再建費	決定 0件 0円 (2件 222,000円)
[合計]	4件 1,538,000円 (11件 3,980,000円)
(2) 福祉資金	
①福祉費	決定 33件 10,542,000円 (22件 8,760,000円)
②緊急小口資金	決定 195件 12,268,000円 (283件 20,075,000円)
[合計]	228件 22,810,000円 (305件 28,835,000円)
(3) 教育支援資金	決定 78件 55,142,000円 (108件 74,299,000円)
(4) 不動産担保型生活資金	
	決定 0件 0円 (0件 0円)
(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金	
	決定 1件 3,822,000円 (1件 11,200,000円)
(5) 臨時特例つなぎ資金	
	決定 16件 510,000円 (18件 980,000円)
生活福祉資金貸付審査等運営委員会の開催 (12回 毎月1回)	
【第1回】	
期日：10月2日	
内容：審査事項(1) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金借入申込者への貸付について	
報告事項(1) 平成30年度生活福祉資金の貸付状況について	
【第2回】	
期日：11月27日	
内容：審査事項(1) 生活福祉資金(福祉資金)借入申込者への貸付について	
【第3回】	
期日：3月26日	
内容：審査事項(1) 生活福祉資金(福祉資金)借入申込者への貸付について	
市町村社協担当職員研修会の開催 (2回 6月・12月)	
1. 生活福祉資金担当職員研修会 (第1回)	
期日：6月25日 参加者：56名 (福島県総合社会福祉センター 福島市)	
2. 生活福祉資金担当職員研修会 (第2回)	
期日：12月12日 参加者：33名 (福島県総合社会福祉センター 福島市)	

イ) 適正な債権管理

滞納債権の管理 (通年)

1. 債権管理の強化

【債権件数】 14,427 件

【債権金額】 2,956,763,573 円

(1) 滞納債権償還督促通知の送付

【第1回】 期日：5月17日

- ①生活福祉資金 1,501 件
- ②離職者支援資金 54 件
- ③総合支援資金 788 件
- ④臨時特例つなぎ資金 62 件

【第2回】 期日：11月15日

- ①生活福祉資金 1,501 件
- ②離職者支援資金 53 件
- ③総合支援資金 800 件
- ④臨時特例つなぎ資金 66 件

(2) 滞納世帯に対する償還指導

- ①電話(発信)による対応 257 件
- ②借受世帯訪問 1,907 件
- ③償還滞納世帯面接会 3 件

(3) 宛先不明世帯の住所等調査 2,663 件 (うち、緊急小口資金(特例貸付) 1,940 件)

(4) 償還猶予の実施 6 件

(5) 償還免除の実施 204 件 (うち、緊急小口資金(特例貸付) 164 件)

33,939,050 円 (うち、緊急小口資金(特例貸付) 17,693,950 円)

緊急小口資金(特例貸付)の債権管理(通年)

【貸付件数】 25,016 件

【総貸付額】 3,543,670,000 円

【債権件数】 10,262 件 (完了率 59.0%) 【債権金額】 1,224,523,947 円 (償還率 65.4%)

- 1. 償還等に関する電話相談 951 件 (1,177 件) ※ () 内は前年度同期
- 2. 宛先不在世帯の住所等調査(再掲) 1,940 件
- 3. 滞納債権償還督促通知の送付
 - 【第1回】 期日：8月2日 送付数：10,588 件
 - 【第2回】 期日：12月5日 送付数：10,382 件
 - 【第3回】 期日：3月6日 送付数：5,644 件 ※一度も償還のない債権のみ
- 4. 償還免除の実施(再掲) 164 件 17,693,950 円

ウ) 関係機関・団体との連携

関係事業、関係機関との連携(通年)

1. 関係機関・団体等への生活福祉資金貸付制度説明

(1) 福島市民生児童委員協議会生活援護部会研修会(7月30日 福島市)

会議・研修会等への参加(4回)

- 1. 生活福祉資金担当部課長会議(4月25~26日 東京都)
- 2. 北海道・東北ブロック生活福祉資金貸付事業運営協議会(10月11~12日 山形県)
- 3. 全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会(11月1~2日 東京都)

災害時における支援

平成30年7月豪雨災害発生に伴う岡山県社協支援活動(7月29日~8月11日 4名)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】自立に向けた援助活動

(3) ひとり親に対する就労支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容		
事業報告		
①母子家庭等就業・自立支援センターの機能強化		
ア) 無料職業紹介事業の充実 母子家庭等就業・自立支援センターの運営 (随時 通年)		
1. 新規求人件数	112 件 (212 件)	※ () 内は前年度同期
2. 求職相談件数	964 件 (1,404 件)	
3. 新規求職登録人数	118 名 (180 件)	
4. 紹介状発行件数	9 件 (37 件)	
5. 就職人数	60 名 (87 名)	
6. 求人情報等提供件数	3,141 件 (6,363 件)	
7. 求職登録者及び求職登録終了者アンケート調査の実施 (新規)		
職業相談会の実施 (36 回 通年)		
1. 就職相談会の開催(3 方部/24 開催) 相談人数計: 24 名		
(1) 県北地区 (コラッセふくしま)		
期日: 4 月 21 日、5 月 26 日、6 月 16 日、7 月 21 日、8 月 18 日、9 月 8 日、10 月 13 日、11 月 3 日、12 月 15 日、1 月 19 日、2 月 16 日、3 月 16 日 (12 開催)		
相談人数計: 7 名		
(2) 相双地区 (相双保健福祉事務所)		
期日: 5 月 24 日、7 月 12 日、9 月 27 日、11 月 22 日、1 月 24 日、3 月 7 日 (6 開催)		
相談人数計: 1 名		
(3) いわき地区 (いわき市総合保健福祉センター)		
期日: 4 月 26 日、6 月 28 日、8 月 23 日、10 月 25 日、12 月 13 日、2 月 21 日 (6 開催)		
相談人数計: 16 名		
求人の開拓 (随時 通年)		
1. 企業開拓訪問等 (求人開拓) 件数	210 件 (401 件)	※ () 内は前年度同期
2. 求人情報数	1,358 件 (2,398 件)	
3. マッチング件数	5 件 (9 件)	
会議・研修会等への参加 (随時 通年)		
1. 職業紹介事業実践セミナー (6 月 22 日 東京都/全国民営職業紹介事業協会主催)		
2. 第 1 回母子父子自立支援員等業務研修会 (8 月 28 日 福島市/福島県主催)		
3. 全国母子・父子自立支援員研修会及び養育費相談支援に関する全国研修会 (10 月 25~26 日 青森市)		
4. 第 2 回母子父子自立支援員等業務研修会 (2 月 1 日 福島市/福島県主催)		
イ) 関係機関・団体との連携 生活保護受給者等就労自立促進事業におけるハローワークとの連携 (随時 通年)		
1. 生活保護受給者等就労自立促進事業への参加人数	14 名 (49 名)	※ () 内は前年度同期

就業支援専門員等との連携（随時 通年）	
1. 開拓求人情報一覧の提供 2. ひとり親自立支援プログラム策定事業による面談への協力要請	
関係機関・団体と連携した自立支援の実施（随時 通年）	
1. 生活困窮保護受給者等就労自立促進事業への移行人数 3名 2. 第1回福祉の職場合同就職説明会への参加（福島・郡山・会津若松・いわき会場） 3. 第2回福祉の職場合同就職説明会への参加（福島・郡山会場） 4. 福島県男女共生センター「未来館フェスティバル」への参加	
ウ) 広報活動の充実 広報資材の作成配布及びマスメディアを活用した広報活動の展開（通年）	
1. 県政ラジオ「ひとり親家庭の就職支援について」（6月25日、12月11日放送） 2. 県政情報コーナーへのひとり親就労支援広報資材の設置（8月） 3. 広告掲載 （福島リビング新聞 8月4日号、ガイドポスト・The Timely・Jobまぎえる 12月9日号） 4. 「はあとふる・ふくしま」による広報 毎号掲載（就職相談会日程案内） 5. 「ひとり親家庭お仕事応援通信」（6月、12月）の作成・配布	
②就労支援の推進	
ア) ひとり親自立支援プログラム策定等による個別支援の充実 ひとり親自立支援プログラム策定事業の実施（通年）	
1. プログラム作成人数	49名（91名） ※（ ）内は前年度同期
2. 面接実施件数	84件（167件）
3. 生活保護受給者等就労自立促進事業への移行人数	14名（49名）※再掲
4. 就職人数	28名（50名）
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施（随時 通年）	
1. 貸付状況	※（ ）内は前年度同期
貸付申込者数	13名（13名）
貸付決定者数	13名〔内訳〕 入学準備金 8名、就職準備金 5名 （13名〔内訳〕 入学準備金 9名、就職準備金 4名）
貸付決定額	5,000,000円 〔内訳〕 入学準備金 4,000,000円、就職準備金 1,000,000円 （5,300,000円 〔内訳〕 入学準備金 4,500,000円、就職準備金 800,000円）
2. 貸付審査会の開催	随時
3. 債権管理	
総貸付者数	41名（28名） 〔内訳〕 貸付中18名、返還中1名、就業等による返還猶予22名
4. 広報等	県及び市に依頼。HPへの掲載。

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】自立に向けた援助活動

(4) 矯正施設を退所した障がい者等の地域生活支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容								
事業報告								
①特別調整対象者等への支援								
ア) コーディネート業務・フォローアップ業務 (随時 通年)								
1. 特別調整対象者等の依頼人数								
20名【高齢13名(内 認知4名)、知的4名、精神3名】								
※県内保護観察所からの依頼18名、県外保護観察所からの依頼2名								
2. 退所後の受入先帰住 (平成29年度特別調整対象者も含む)								
22名【高齢15名(内 認知5名)、知的1名、精神4名、身体2名】								
特別養護老人ホーム	養護老人ホーム	認知症グループホーム	小規模多機能	障がいグループホーム	自立準備ホーム更生保護施設	病院	無料低額宿泊所	アパート
2名	1名	1名	1名	3名	7名	2名	4名	1名
3. 面接・支援実施状況 (面接、訪問調整等)								
矯正施設面接	市町村(行政)	相談事業所	受入施設等	その他訪問	退所後対応	合計		
82回	15回	3回	26回	18回	120回	264回		
4. 相談支援ケース								
23ケース								
保護観察所等との特別調整対象者にかかる連絡会議の開催								
1. 高齢又は障害等を有するために自立が困難な受刑者等への地域生活定着促進事業等にかかる関係機関連絡会議(4月19日、5月17日、6月14日、7月19日、9月20日、11月5日、12月11日、1月17日、2月15日、3月14日：福島市)								
特別調整対象者等の支援調整会議及び関係会議におけるアドバイザー事業の実施								
随時実施・開催								
②障がい等があるがゆえに罪を犯してしまった方の理解や支援体制の構築								
ア) 関係機関連絡会議等による周知								
地域関係機関連絡会議の開催								
1. 地域関係機関連絡会議の開催 (1月29日 郡山市)								
運営推進委員会の開催								
1. 福島県地域生活定着支援センター運営推進委員会 (2月13日 福島市)								
イ) セミナー・研修会等による周知や専門的支援体制の構築								
矯正施設を退所した高齢者・障がい者の地域生活支援研修会								
1. 第6回矯正施設を退所した高齢者・障がい者の支援研修会 (2月8日 郡山市 93名参加)								

広報啓発活動

1. 会議・研修等での周知活動

- (1) 平成 30 年度生活保護・生活困窮者担当課長・査察指導員会議 (4 月 12 日 福島市)
- (2) 福島県養護老人ホーム・ケアハウス連絡協議会総会 (4 月 20 日 二本松市)
- (3) 障がい児者福祉施設協議会総会 (5 月 10 日 郡山市)
- (4) 地域包括・在宅介護支援センター協議会総会 (5 月 24 日 郡山市)
- (5) 福島県社会福祉士会社員総会記念シンポジウム (5 月 27 日 郡山市)
- (6) 福島県矢吹しらうめ荘内部研修 (7 月 26 日 矢吹町)
- (7) 平成 30 年度福島県地域生活定着支援センター関係機関連絡会議 (1 月 29 日 郡山市)

2. リーフレットの印刷 3,000 部

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
地域生活定着支援センター関係会議等の開催・参加

1. 全国地域生活定着支援センター協議会総会 (6 月 22 日 東京都)
2. 北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター所長会議 (7 月 12 日、2 月 19 日 仙台市)
3. 地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議 (9 月 3～4 日 愛媛県)
4. 北海道・東北ブロック人材育成交流・実地研修 (11 月 5～6 日 福島市)
5. 北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター研修会 (11 月 15 日～16 日 盛岡市)
6. 第 9 回現任者スキルアップ研修 (11 月 29 日～30 日 福岡市)
7. 全国地域生活定着支援センター協議会情報セキュリティー部会 (1 月 11 日 東京都)
8. 北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター事例研究会 (2 月 19 日 仙台市)
9. 全国地域生活定着支援センター協議会実務検討委員会 (3 月 15 日 東京都)
10. 第 4 回ソーシャルワーカーのための気づきの事例検討会 (3 月 17～18 日 仙台市)

その他の関係会議・研修等への参加

1. 第 68 回「社会を明るくする運動」福島県推進委員会 (4 月 25 日 福島市)
2. 福島県触法者支援研修合同学習会 (5 月 14 日、10 月 27 日 福島市)
3. 福島県自立支援協議会、運営委員会、差別解消支援部会
(5 月 31 日、6 月 20 日、7 月 10 日、1 月 24 日、2 月 15 日、3 月 26 日 福島市)
4. 福島刑務支所研究授業 (12 月 4 日 福島市)
5. 福島県再犯防止推進計画策定検討会 (1 月 29 日 福島市)
6. 北海道・東北管内刑務所出所者に対する福祉支援に係る事例研究会 (2 月 20 日 仙台市)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(1) 日常生活の自立支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①市町村社協との連携 ア) 担当者会議等の開催 市町村社協への業務委託（通年）
全市町村社協へ業務を委託
市町村社協連絡会議の開催（1回）
期日：6月12日 会場：県総合社会福祉センター 参加者：36名 内容：報告・説明（29年度事業実施状況、30年度事業実施内容等）、グループワーク（事業実施における課題と改善方法について、成年後見制度利用を進めるうえでの課題について）
市町村社協への現地支援及び相談対応、契約等支援（随時 通年）
1. 現地での業務支援 福島市社協（6月20日）、伊達市社協（7月13日）、鮫川村社協（9月21日）、 天栄村社協（2月27日） 2. 事務処理等の現地確認 二本松市社協（5月11日）、猪苗代町社協（5月14日）、いわき市社協（5月24日）、 いわき市社協（7月19日）、白河市社協（8月9日）、郡山市社協（9月14日）、 二本松市社協（1月15日）、本宮市社協（1月15日）、西会津町社協（1月24日）、 会津美里町社協（1月24日）、桑折町社協（2月4日）、国見町社協（2月4日）、 檜葉町社協（3月8日）、川内村社協（3月8日）
契約締結審査会の開催（6回 隔月）
契約締結能力に疑義があるケースについて専門的見地から審査会を開催し適切な支援に努める。 合計 契約ケース 170件、解約ケース 128件、協議 18件 【第1回】 5月8日 内容：平成30年3月～4月の契約ケース 27件、解約ケース 30件、協議 1件 【第2回】 7月10日 内容：平成30年5月～6月の契約ケース 27件、解約ケース 15件、協議 2件 【第3回】 9月11日 内容：平成30年7月～8月の契約ケース 32件、解約ケース 14件、協議 3件 【第4回】 11月13日 内容：平成30年9月～10月の契約ケース 24件、解約ケース 12件、協議 6件 【第5回】 1月8日 内容：平成30年11月～12月の契約ケース 35件、解約ケース 26件、協議 3件 【第6回】 3月12日 内容：平成31年1月～2月の契約ケース 25件、解約ケース 31件、協議 3件
県への予算確保の要望活動の実施（1回）
1. 平成31年度県予算編成に対する県保健福祉部への要望活動の実施（8月30日） 2. 県議会各派への制度要望及び政策提言活動の実施（9月3日）

<p>②潜在的利用者を発掘する取り組み</p> <p>ア) 市町村社協担当職員の相談援助技術の向上</p> <p>市町村社協新規担当職員等業務内容説明会の開催 (1回)</p>
<p>期日：6月12日 会場：県総合社会福祉センター 参加者：40名</p> <p>内容：あんしんサポートと成年後見制度の概要・あんしんサポート社協専門員(担当者)としての業務内容について</p>
<p>担当職員研修会の開催(1回)</p>
<p>社会福祉協議会担当者(専門員)に対する研修実施。</p> <p>期日：10月12日 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：18名</p> <p>内容：虐待対応と権利擁護等</p>
<p>事例検討会の開催(6回 隔月)</p>
<p>実践の振り返りと担当者間の事例の共有により、課題対応力の向上を図る。契約締結審査会の際に開催。</p> <p>【第1回】5月8日 参加者：17名 【第2回】7月10日 参加者：9名</p> <p>【第3回】9月11日 参加者：5名 【第4回】11月13日 参加者：7名</p> <p>【第5回】1月8日 参加者：7名 【第6回】3月12日 参加者：8名</p>
<p>生活支援員新規委嘱者研修会の開催(随時 通年)</p>
<p>新規生活支援員への事業理解を図るため、事業の基本的内容の研修実施。(参加者計 21名)</p> <p>本宮市社協(4月10日)参加者1名、福島市社協(5月7日)参加者9名、 二本松市社協(5月11日)参加者1名、猪苗代町社協(5月14日)参加者1名、 いわき市社協(5月24日)参加者4名、郡山市社協(9月14日)参加者4名、 川内村社協(3月8日)参加者1名</p>
<p>生活支援員実働者研修会の開催(1回)</p>
<p>生活支援員(実働者)に対する研修実施。</p> <p>期日：7月20日 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：61名</p> <p>内容：援助者としての基本的態度と障がい者や高齢者とのコミュニケーションの基本</p>
<p>イ) 関係者等が潜在的利用者を発掘するための周知活動</p> <p>県民、関係機関・団体等への制度周知(随時 通年)</p>
<p>関係機関・団体からの要請によりあんしんサポート並びに成年後見制度の説明を実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 訪問介護員初任者研修(5月15日)参加者71名 2. けやきの村法人内研修(8月29日)参加者62名、(11月27日)参加者50名 3. 福祉関係者のための成年後見活用講座(10月30日)参加者46名 4. 成年後見制度市民後見人養成講座(11月14日)参加者13名 5. 小野町介護支援推進会議(12月6日)参加者33名 6. 成年後見制度セミナー(1月10日)参加者147名 7. 権利擁護・ほっとネット協力員養成講座(2月5日)参加者13名
<p>③成年後見制度の利用促進</p> <p>ア) 日常生活自立支援事業と成年後見制度の周知</p> <p>関係機関連絡会議の開催(1回)</p>
<p>あんしんサポートの円滑な業務執行と成年後見制度との連携を図るため、家庭裁判所・弁護士会・司法書士会・社会福祉士会・市町村行政等との会議を開催</p> <p>期日：2月25日 会場：浪江町地域スポーツセンター 参加者：36名</p> <p>内容：各市町村における成年後見制度利用促進のための取組状況と課題についての協議</p>

イ) 社協の成年後見制度への対応支援 本事業から成年後見制度への円滑な運用の検討 (通年)
<ol style="list-style-type: none"> 1. 成年後見制度担当者研修会出席 (県主催、4月27日) 2. 成年後見利用促進ワーキングチーム会議出席 (県主催、9月13日) 3. 成年後見制度地域連携ネットワーク支援会議出席 (県主催、第1回:10月22日、第2回:2月6日) 4. 南会津町社協第5回法人後見事業業務監督審査会出席 (2月6日)
ウ) 権利擁護支援センター (仮称) の設置検討 権利擁護支援センター (仮称) の設置検討 (通年)
<ol style="list-style-type: none"> 1. 千葉県権利擁護センター視察 (7月24日) 2. 栃木市成年後見サポートセンター視察 (10月31日) 3. 苫小牧市成年後見センター視察 (11月7日)
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかにも実施する内容 会議・研修会等への参加
<ol style="list-style-type: none"> 1. 都道府県・指定都市社協日常生活自立支援事業所長会議 (5月30日 東京都) 2. 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協日常生活自立支援事業担当者会議 (11月6~7日 札幌市) 3. 成年後見制度利用促進に係る市町村セミナー (12月19日 仙台市) 4. 高齢者虐待防止ネットワーク連携会議 (2月1日 福島市)

【問合せ・相談件数、契約件数】 ※平成31年3月31日現在、()内は前年度同期。

	計	高齢者 (認知症等)	知的障がい 者など	精神障がい 者など	不明・その他	その他相談
問合せ・相談 件数	27,904件 (24,954件)	8,287件 (8,263件)	7,472件 (6,542件)	9,682件 (7,991件)	2,463件 (2,158件)	0件 (0件)
初回相談件数	417件 (375件)	196件 (175件)	65件 (60件)	94件 (106件)	62件 (34件)	0件 (0件)
契約件数	175件 (161件)	88件 (74件)	34件 (34件)	41件 (44件)	12件 (9件)	

【契約件数の累計】 ※平成31年3月31日現在、()内は前年度同期。

	計	高齢者 (認知症等)	知的障がい 者など	精神障がい 者など	不明・その 他
契約件数(事業開始以来件数)	1,408件 (1,233件)	759件 (671件)	255件 (221件)	283件 (242件)	111件 (99件)
解約件数(事業開始以来件数)	818件 (700件)	537件 (471件)	117件 (93件)	103件 (81件)	61件 (55件)
実利用件数	590件 (533件)	226件 (206件)	139件 (128件)	172件 (154件)	53件 (45件)
契約準備件数	50件 (45件)	15件 (18件)	10件 (11件)	20件 (12件)	5件 (4件)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(2) 福祉サービスの第三者評価

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①福祉サービス第三者評価事業の実施 ア) 第三者評価の受審支援 福祉サービス第三者評価事業の実施（通年）
1. 評価調査（事前訪問・訪問調査・事後訪問） （1）郡山保育所（保育所） （事前訪問 9 月 5 日、訪問調査 11 月 12・13 日、事後訪問 1 月 11 日） （2）ふきのとう苑（障害者支援施設） （事前訪問 9 月 20 日、訪問調査 11 月 20・21 日、事後訪問 2 月 15 日） （3）けやき荘（障害者支援施設） （事前訪問 10 月 2 日、訪問調査 12 月 4・5 日、事後訪問 2 月 19 日） （4）青葉学園（児童養護施設） （事前訪問 11 月 30 日、訪問調査 1 月 29・30 日） 2. 関係会議への参加 （1）平成 30 年度評価事業普及協議会（6 月 11 日 東京都） （2）福島県第三者評価推進組織と評価機関との連絡会議（6 月 21 日 福島市） （3）北海道・東北ブロック道県社協第三者評価事業等推進会議（12 月 6・7 日 青森市）
福祉サービス第三者評価研修の開催
1. 福祉サービス第三者評価研修会 （11 月 26 日 郡山市 参加者 51 名）
福祉サービス第三者評価出前講座の開催（随時）
1. 出前講座、事前説明及び周知訪問等 （1）郡山保育所（4 月 24 日、6 月 13 日） （2）ふきのとう苑（6 月 4 日） （3）福島県けやき荘（5 月 11 日、5 月 29 日、6 月 5 日） （4）青葉学園（6 月 28 日） （5）せんだん（7 月 25 日） （6）うねめの里（12 月 27 日） （7）はるひめ（12 月 27 日）
福祉サービス評価審査委員会の開催（随時）
1. 評価調査審査委員会の開催 （12 月 20 日、1 月 31 日、3 月 20 日）
イ) 評価調査者資質向上 新たな評価調査者の養成・質の向上（随時）
1. 福島県福祉サービス第三者評価調査者養成研修会（8 月 29 日～9 月 4 日 福島市 参加者 3 名） 2. 福島県福祉サービス第三者評価調査者継続研修会（10 月 5 日 郡山市 参加者 4 名）

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(3) 福島県運営適正化委員会

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
① 苦情解決部会、運営監視部会の推進	
ア) 苦情解決部会、運営監視部会の効果的運営 運営適正化委員会本会議の開催 (2回 10月・3月)	
【第1回】	期日：10月12日 (福島県総合社会福祉センター) 内容：委員長、副委員長の選任、運営監視部会委員及び苦情解決部会委員の指名、 部会長の選任、平成29年度事業報告、30年度計画及び中間報告
【第2回】	期日：3月18日 (福島県総合社会福祉センター) 内容：平成30年度事業実施状況報告、31年度計画
苦情解決部会の開催 (6回 隔月)	
【第1回】	期日：5月11日 (郡山ユラックス熱海) 内容：苦情申出に係る協議、平成30年度苦情解決研修会について、事業所訪問について
【第2回】	期日：7月31日 (郡山ユラックス熱海) 内容：苦情申出に係る協議、苦情解決研修会について
【第3回】	期日：9月18日 (ビッグパレットふくしま) 内容：苦情申出に係る協議、苦情解決研修会について
【第4回】	期日：12月10日 (郡山ユラックス熱海) 内容：苦情申出に係る協議、事業所訪問について
【第5回】	期日：1月15日 (郡山ユラックス熱海) 内容：苦情申出に係る協議、郡山市との意見交換会について
【第6回】	期日：3月6日 (郡山ユラックス熱海) 内容：苦情申出に係る協議、次年度の苦情解決研修会について
※ 福祉サービスの苦情解決に関する意見交換会の開催 (郡山市との意見交換会)	
期 日：2月19日	
会 場：郡山市総合福祉センター	
出席者：郡山市：保健福祉部長 (あいさつ)、保健福祉部関係課及び子ども部関係課 福島県運営適正化委員会：委員長、苦情解決部会部会長ほか	
内 容：運営適正化委員会について及び実施事業について、意見交換	
運営監視部会の開催 (2回 10月・3月)	
【第1回】	期日：10月12日 (県総合社会福祉センター) 内容：日常生活自立支援事業に係る現地調査について
【第2回】	期日：3月18日 (県総合社会福祉センター) 内容：現地調査の結果について、助言、勧告の有無について
相談の受理、調整 (随時 通年)	
1. 苦情受付件数	48件 (38件) ※ () 内は前年度同期
2. 相談件数	28件 (40件)
運営適正化委員会選考委員会の開催	
1. 運営適正化委員会選考委員候補者に関する公示	
公示期間：8月10～23日	
公示場所：本会及び市町村社協掲示板、本会情報誌「はあとふるふくしま」8月号	

<p>2. 運営適正化委員会委員選考委員会の開催</p> <p>期日：9月21日</p> <p>内容：委員長・副委員長の選任、運営適正化委員会委員の選任の同意</p> <p>※ 委員1名の辞退（3月末）のため、書面審議により新たな委員を選任。</p>
<p>②社会福祉施設・事業所への支援</p> <p>ア) 第三者委員の配置促進と活動の推進</p> <p>①苦情解決責任者・第三者委員研修の開催（1回） ②苦情受付担当者研修の開催（2回）</p>
<p>1. 苦情解決責任者・第三者委員研修</p> <p>期日：9月28日（ビッグパレットふくしま） 参加者：162名</p> <p>2. 苦情受付担当者研修</p> <p>【高齢者施設の担当者】</p> <p>期日：10月22日（郡山ユラックス熱海） 参加者：149名</p> <p>【障がい者・児童、その他の施設の担当者】</p> <p>期日：12月10日（郡山ユラックス熱海） 参加者：87名</p> <p>※ 大熊町社会福祉協議会第三者委員研修に講師（相談員）を派遣した。</p> <p>期日：2月20日</p> <p>内容：苦情解決制度の概要</p>
<p>苦情案件に関する事業所訪問</p>
<p>対象：過去に苦情申出があった事業所等</p> <p>期日：6月12日、6月26日 障害者支援施設</p> <p>10月23日 軽費老人ホーム</p> <p>2月14日 特別養護老人ホーム</p>
<p>日常生活自立支援事業（あんしんサポート事業）に関する現地調査（6ヶ所）</p>
<p>対象：日常生活自立支援事業（あんしんサポート事業）利用契約のある市町村社会福祉協議会</p> <p>鯉川村、会津若松市、田村市、桑折町、石川町、いわき市</p>
<p>福祉サービス苦情解決整備状況調査（1回 11月）</p>
<p>福祉サービス苦情解決体制整備状況調査の実施</p> <p>対象：平成26年1月1日以降に開設された施設・事業所 332事業所</p> <p>時期：12月</p> <p>回答率：58.7%（195か所から回答）</p>
<p>福祉サービス事業所のための苦情対応マニュアル（仮称）の作成</p>
<p>全社協のマニュアル作成状況について情報を収集した。</p>
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容</p> <p>会議・研修会への参加</p>
<p>1. 都道府県運営適正化委員会事業研究協議会</p> <p>期日：7月18日（東京都）</p> <p>2. 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議</p> <p>期日：11月13日～14日（仙台市）</p> <p>3. LGBT講演会（教師のための次世代育成成人権セミナー）</p> <p>期日：8月3日（二本松市）</p> <p>4. 成年後見制度利用促進フォーラム</p> <p>期日：2月20日（東京都）</p>

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 4】 広報啓発、情報提供活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①広報啓発の強化	
ア) 広報紙の充実 福祉情報誌『はあとふる・ふくしま』の発行 (11回 毎月)	
	4・5月を合併号とし発行 (5～3月)
イ) ホームページや SNS を活用した情報提供の充実 ホームページ及びフェイスブック等による情報発信 (随時 通年)	
	ホームページにて情報を発信し、あわせてフェイスブックを活用した情報発信を行った。
ウ) マスメディア等の活用 積極的な情報提供 (随時 通年)	
	「はあとふるふくしま」を毎月提供するとともに寄付受納及び各種行事について、各報道機関に対し随時情報提供や取材依頼を行った。
②表彰事業の実施	
ア) 各種表彰の実施 第 72 回福島県社会福祉大会の実施 (1回 11月)	
	期日：11月8日 参加者：1,150名 会場：南相馬市民文化会館 ゆめはっと 内容：①記念講演「南相馬で本屋を開く」 講師：柳 美里 氏 ②式典、表彰状・感謝状贈呈 福島県知事感謝 (370名) 「瓜生岩子賞」表彰 (1名) 大会会長表彰 (131名・3団体) 大会会長感謝 (12名・27団体) 「赤い羽根共同募金運動スローガン」表彰状 (6名)
	第 26 回瓜生岩子賞の贈呈 (1回 11月)
	期日：11月8日 会場：南相馬市民文化会館ゆめはっと ※第 72 回福島県社会福祉大会にて贈呈 受賞者：村田 純子 氏 (南相馬市)
	ボランティア活動功労表彰の実施 (1回 8月)
	第 21 回ふくしまボランティアフェスティバル 期日：8月4日 (パルセいいざか) 受賞者：福島県知事感謝 (7名・17団体) 県社協会長表彰 (35名・14団体) 県社協会長感謝 (40名・31団体)

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動

(1) ボランティア・市民活動の振興

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①ボランティア・市民活動の基盤強化	
ア) 支援組織等の基盤強化	
〔再掲〕 調査期間：5月2日～6月1日（調査基準日/平成30年4月1日）	
対象：59市町村社協	
調査項目：地域支援事業における社協の取組状況について （生活支援サービス・ボランティアの状況等） 日常生活自立支援事業（あんしんサポート）の充実について 社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の実施状況について 市町村の実情に合った地域福祉活動計画の策定について 市町村社協の経営基盤について 介護保険を実施している社協の経営状況について 災害時の対応について	
ボランティア受入福祉施設等担当者研修の開催（基礎編3回 6月、応用編1回 7月）	
1. 【基礎編】	期日：6月20日 参加者：30名（ウィル福島） 期日：6月21日 参加者：32名（県農業総合センター） 期日：6月22日 参加者：15名（会津アピオ） 計：77名
2. 【応用編】	期日：7月2日 参加者：44名（ビッグパレットふくしま） 合計121名
NPOと社協の連携作戦会議の開催（1回 12月）	
期日：12月18日（火） 参加者：31名（ビッグパレットふくしま） ふくしま地域活動団体サポートセンター・一般社団法人ふくしま連携復興センターと共催	
市町村社協ボランティアセンター活動実践事例集の作成・配布（10月）	
作成部数：250部	
配布先：市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、関係機関等	
イ) 企業等の社会貢献活動への支援	
県内企業の活動事例紹介（1回 2月）	
福祉情報誌「はあとふるふくしま」掲載	
日産労連（全日産・一般業種労働組合連合会）	
“ずっと子どもたちの心に残る贈り物を～労働組合から生まれた社会貢献活動～”	
②地域福祉を支える担い手の育成	
ア) 市町村社協及び市民活動団体職員等の資質向上	

コミュニティソーシャルワーク研修の開催（1回 7月）【新規】
期日：7月23日 参加者：45名（県総合社会福祉センター）
ボランティア・福祉教育担当者研修の開催（1回 10月）
期日：10月25日 参加者：21名（県総合社会福祉センター）
イ) インフォーマルサービスの担い手の育成支援 協働による地域の福祉力向上事業の実施（随時）
<p>1. 身近なボランティア活動の発表と防災教育の開催 喜多方市社会福祉協議会との協働による地域住民を対象とした研修会の開催 テーマ「気軽にはじめよう！身近なボランティア」 期日：1月19日（土） 参加者：129名（喜多方市総合福祉センター） 内容：アイスブレイク、活動発表「気軽に身近にできるボランティア活動」、災害食づくり体験、講演「災害時のボランティア・支え合い活動について」</p> <p>2. 子どもから大人まで作って楽しむ防災教育 天栄村社会福祉協議会との協働による地域住民を対象とした研修会の開催 テーマ「みんなでワクワク♪防災ごっこ」 期日：2月16日（土） 参加者：第1部 67名（うち子ども19名、保護者等48名） 第2部 45名（天栄村山村開発センター） 内容：第1部「みんなでワクワク 楽しく ぼうさい について学ぼう！」 第2部「みんなでワクワク 地域に防災を広げよう！」</p>
ボランティア及び福祉教育の普及促進（11月）
<p>1. 親子で体験しながら防災・減災について学ぶ「イザ！カエルキャラバン！」の開催 公益社団法人日本青年会議所東北地区福島ブロック協議会と共催 期日：9月9日（田村市船引公民館） 参加者：約250名</p> <p>2. 福祉教育DVD「ともいき」（3月） 作成枚数：70枚 配布先：市町村社会福祉協議会</p>
③災害に備えた支援の強化
<p>ア) 要綱や指針などの策定・見直し支援 災害に備えた支援体制の整備（随時 通年）</p> <p>1. 災害ボランティアセンター運営講座でのマニュアル作成の情報共有</p> <p>2. 平成30年7月豪雨災害に伴う広島市安芸区災害ボランティアセンター支援 7月26日～8月1日（本会職員2名） 8月1日～8月8日（本会職員1名、市町村社協職員1名） 8月17日～8月23日（本会職員1名、市町村社協職員1名） 9月1日～9月7日（本会職員1名、市町村社協職員1名） 9月16日～9月22日（本会職員1名、市町村社協職員1名） 10月1日～10月7日（市町村社協職員1名） 10月4日～10月7日（本会職員1名）</p>

イ) 災害ボランティアセンターに必要な訓練・研修会等の実施支援 災害ボランティアセンター運営講座の開催 (1回 8月)
1. 災害ボランティアセンター運営講座 期日: 8月24日 参加者: 30名 (田村市船引公民館) 2. 福島県総合防災訓練での災害ボランティアセンター設置・運営訓練 期日: 9月2日 (田村市運動公園)
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 第21回ボランティアフェスティバルの開催 (1回 8月)
期日: 8月4日 参加者: 674名 (パルセいいざか) 内容: 式典、記念講演、分科会
ボランティア活動推進委員会の開催 (本委員会2回 8月・3月、小委員会1回 5月)
1. 小委員会 5月8日 (桜の聖母短期大学) 2. 本委員会(1回) 8月29日 (県総合社会福祉センター) 3. 本委員会(2回) 3月14日 (ホテル福島グリーンパレス)
会議・研修会等への参加
会議・研修会等への参加 1. 都道府県・指定都市社会福祉協議会部・課長会議 (4月25~26日 東京都) 2. 福島県総合防災訓練 (9月2日 田村市) 3. 東北ブロック「社協・生活支援活動強化方針」普及・促進セミナー (11月28日 福島県) 4. 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 地域福祉担当部課長会議 (11月29日 福島県) 5. 都道府県・指定都市社会福祉協議会災害ボランティアセンター担当者連絡会議 (1月18日 東京都) 6. 災害ボランティアセンター運営者研修 (1月22日・23日・24日 東京都) ※特定非営利活動法人しらかわ市民活動支援会 班目康平氏を派遣
関係機関等への講師派遣及び協力援助 1. 「社会福祉協議会とボランティアについて」講話 (5月18日 桜の聖母短大) 2. 福島県ボランティア連絡協議会総会における講演 (6月30日 郡山市総合福祉センター) 3. 福島学院大学 地域ボランティア活動体験発表会 (7月14日 福島学院大学) 4. 福島県消防学校初任教育に対する情操教育 (8月8日 福島県消防学校) 5. シニアボランティア講座 (10月12日 郡山市社会福祉協議会) 6. 二本松市社協主催ボランティアセンター運営委員会及び 災害救援ボランティア連絡会議 (10月18日 二本松市社会福祉協議会) 7. ボランティア合同研修 (12月7日 棚倉町社協・矢祭町社協・塙町社協・鮫川村社協) 8. 福島市社会福祉協議会 (1月26日 DIG訓練) 9. 二本松市とうわ福祉会 住民支え合い講座 (3月4日 二本松市社協東和支所) 10. 浅川町ボランティア講座 (3月7日 浅川町社協) 11. 「ふくしま子ども食堂ネットワーク」のオブザーバーとして情報提供 (随時)

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動

(2) 高齢者の生きがいくくりと社会参加の推進

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①長寿社会に向けての普及啓発活動の推進</p> <p>ア) 広報誌の発行 長寿社会に向けての的確な情報提供等 (11回)</p> <p>「いきいき長寿だより」の発行 福祉情報誌「はあとふる・ふくしま」別冊として広報 部数：毎回 10,700 部 (年 11 回) 配布先：県、市町村、市町村社協、市町村老人クラブ連合会等</p> <p>イ) いきいき長寿県民賞の顕彰 長寿社会のイメージアップを図るいきいき長寿県民賞事業の実施 (1回 9月)</p> <p>第 21 回いきいき長寿県民賞の表彰 応募件数：個人 27 件、団体 9 件 計 36 件 表彰式：9月10日 とうほう・みんなの文化センター (福島市) 受賞者：個人 9 名、団体 1 件 計 10 件</p> <p>ウ) 自主事業の展開 冊子頒布事業 (随時 通年)</p> <p>「第 28 回シルバー美術展入賞作品集」の作成、頒布 シルバー美術展入賞作品集 (第 27 回、第 26 回) の頒布</p>
<p>②高齢者の生きがいくくりと社会参加を推進するための環境整備</p> <p>ア) シルバー美術展の開催 うつくしま・ふくしま健康福祉祭シルバー美術展の開催 (1回 9月)</p> <p>第 28 回福島県シルバー美術展の開催 会場：とうほう・みんなの文化センター 期間：9月6～10日 表彰式：9月10日 出品部門：洋画、日本画、書、写真、彫刻・工芸 出品数：412 点 (前回 453 点) 表彰：依嘱作品 特別賞 公募作品 シルバー賞 (福島県知事賞、福島県社会福祉協議会長賞、福島県教育委員会教育長賞、福島市長賞)、優秀賞、最高齢者賞、佳作</p> <p>イ) シニア団体等の主体的な活動を支援する環境の整備 シニア団体活動支援事業等の実施 (随時 通年)</p> <p>1. シニア団体のデータベースの作成 (シニア団体登録数： 165 団体) 2. 高齢者支え合いコミュニティ支援事業情報発信業務 地域づくり、住民間交流、見守り、健康づくり等を行っている団体の取材・広報 3. 上記 1、2 の団体をホームページ上で公開 (随時更新) 4. 広報誌 (上記 1、2 の団体の活動紹介等) の発行・配布 (年 4 回) 各 14,000 部作成、市町村、市町村社協、市町村老人クラブ等に配布 5. 「高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会」(サザンクロスクラブ) 活動への支援</p>

<p>③高齢者総合相談事業の実施</p> <p>ア) 高齢者総合相談センターの運営 高齢者総合相談センター事業の実施 (随時 通年)</p>
<p>相談件数 596 件 (前年比 263 件減)</p> <p>【一般相談】514 件 (前年比 282 件減)</p> <p> 内訳 ・窓口相談 504 件 (285 件減)</p> <p> ・巡回相談会 10 件 (3 件増)</p> <p>【専門相談】82 件 (前年比 19 件増)</p> <p> 内訳 ・窓口相談 62 件 (14 件増)</p> <p> ・巡回相談会 20 件 (5 件増)</p> <p>※ 巡回相談 (10 か所)</p> <p> 西会津町ほか 9 市町村 相談件数 30 件</p>
<p>イ) 認知症コールセンターの運営 認知症コールセンター事業の実施 (随時 通年)</p>
<p>相談件数 256 件 (前年比 93 件減)</p> <p> ・電話相談 253 件 (84 件減)</p> <p> ・面接相談 3 件 (9 件減)</p>
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある事業計画・内容のほかに実施する内容 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡会議への参加</p>
<p>1. 総会</p> <p> 第1回：7月4日 東京都</p> <p> 第2回：2月26日 東京都</p> <p>2. 全国明るい長寿社会づくり推進機構職員研修会：4月26日 東京都</p> <p>3. 北海道・東北ブロック明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会：1月23日 盛岡市</p>

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援

【推進項目 6】福祉人材の確保・育成・定着に向けた支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①福祉人材センターの機能強化	
ア) 無料職業紹介所機能の充実	
福祉人材センターの運営（求職・求人登録及び職業相談・紹介、介護福祉士等の登録）（随時 通年）	
1. 新規求人件数	1,995 件（2,216 件） ※（ ）内は前年度同期
2. 新規求人数	4,503 名（5,267 名）
3. 有効求人数	13,182 名（15,548 名）
4. 新規求職者数	884 名（752 名）
5. 有効求職者数	3,414 名（2,849 名）
6. 就職人数	209 名（254 名）
7. 有効求人倍率	3.86 倍（5.46 倍）
8. 新規求人倍率	5.09 倍（7.00 倍）
9. 介護福祉士等の届出者数	141 名（119 名）
福祉人材センター運営委員会の開催（1回 3月）	
期日：3月13日（福島市）	
内容：平成30年度福祉人材センター事業報告について 第4期活動推進計画 改訂版(案)について 平成31年度福祉人材センター事業計画（案）について	
イ) ハローワーク・市町村社協等との連携強化	
ハローワーク等における相談活動（110回 毎月）	
1. 福祉の仕事相談会	計 106回 218名（計 96回 200名） ※（ ）内は前年度同期
ハローワーク福島	11回 25名（未開催）
ハローワーク二本松	12回 20名（12回 16名）
ハローワーク郡山	12回 52名（12回 53名）
ハローワーク須賀川	12回 28名（12回 22名）
ハローワーク白河	12回 14名（12回 12名）
ハローワーク会津若松	12回 22名（12回 29名）
ハローワーク喜多方	12回 11名（12回 11名）
ハローワーク相双	11回 12名（11回 19名）
ハローワーク平	12回 34名（12回 38名）
2. 就職支援セミナー	計 106回 1,252名（計 96回 1,117名）
ハローワーク福島	11回 136名（未開催）
ハローワーク二本松	12回 80名（12回 66名）
ハローワーク郡山	12回 194名（12回 185名）
ハローワーク須賀川	12回 164名（12回 149名）
ハローワーク白河	12回 98名（12回 119名）
ハローワーク会津若松	12回 210名（12回 262名）
ハローワーク喜多方	12回 121名（12回 129名）
ハローワーク相双	12回 70名（12回 57名）
ハローワーク平	12回 179名（12回 150名）

3. 民間企業・行政等主催就職フェア・セミナー等への出展（相談コーナー）参加

参加回数：17回 74名（29年度：14回 57名）

- ・高卒採用オールふくしま進路フェスタ 2018（4月19日 郡山市 相談者 41名）
- ・福島市就職ガイダンス（8月10日 福島市 相談者 0名）
- ・保健・福祉フェスティバル郡山 2018（9月30日 郡山市 相談者 0名）
- ・ケアフェスふくしま（10月8日 郡山市 相談者 8名）
- ・介護就職デイ 福祉関係就職面接会（11月8日 福島市 相談者 7名）
- ・福島県高齢者介護業務就業支援事業説明会（11月6日 相馬市、11月14日 会津若松市、11月15日 福島市、11月25日 いわき市 相談者 14名）
- ・介護就職デイ ミニ介護事業所説明会（11月13日 須賀川市）
- ・介護就職デイ 福祉関係合同面接会（11月14日 郡山市 相談者 0名）
- ・第1回介護職員合同就職説明会（12月2日・5日 南相馬市 相談者 1名）
- ・福島市就職ガイダンス（2月2日 福島市 相談者 0名）
- ・合同就職説明会「就職フェア in あいづ 2019」（2月2日 会津若松市 相談者 2名）
- ・第2回介護職員合同就職説明会（3月1日・3日 南相馬市 相談者 1名）

福祉の仕事相談会の開催（5方部）（48回 毎月・隔月）

相談件数計 91件（93件）

※（ ）内は前年度同期

- ・郡山市（第4月曜日） 相談件数： 37件（26件）
- ・会津若松市（第1水曜日） 相談件数： 36件（26件）
- ・いわき市（第2水曜日） 相談件数： 14件（31件）
- ・白河市（第2金曜日） 相談件数： 1件（7件）
- ・南相馬市（第3木曜日） 相談件数： 3件（3件） ※白河市、南相馬市は隔月開催

福祉人材センター協力指定事業担当者会議の開催（6社協 1回 5月）

1. 指定社協

福島市、郡山市、白河市、会津若松市、南相馬市、いわき市

2. 指定内容

福祉人材センター事業の広報啓発、求職登録受付など

3. 福祉人材センター協力指定事業担当者会議

期日：5月11日

場所：県総合社会福祉センター（福島市）

内容：平成29年度事業報告、平成30年度事業計画、福祉人材センター協力指定事業の進め方について、福祉人材養成・確保に関する情報交換

ウ) 潜在保育士・保育所への支援強化

保育士・保育所支援センターの運営（随時 通年）

1. 福島県保育士・保育所支援センター開設等業務

(1) 求職者及び求人者に係るコーディネート

①相談支援

※（ ）内は前年度同期

1,230件（987件）

内訳：求職者1,073件（846件）、求人側132件（114件）、マッチング24件（27件）

②求職・求人登録

求職登録 59名（49件）

求職登録（子育て支援員） 6名

求人票提出 196件（152件）

③保育士の届出

届出件数 130 件（うち新規 21 件）

④広報・周知

- ・保育士センターリーフレット作製 15,000 部
- ・保育士就職フェアチラシ作製 5,000 部
- ・はあとふるふくしま7月号（きらり！ふくしMyスター）
- ・就職フェア広告掲載（シティ情報福島 9/25、ガイドポスト 10/28、アイワークス 10/28、ザ・タイムリー10/28、民報新聞 10/26、民友新聞 10/31）
- ・再就職支援セミナー広告掲載（リビング新聞 2/9、ガイドポスト 2/10）
- ・ホームページリニューアル（3/20 公開）

(2) 現状の課題把握等

①雇用環境確認（保育所等訪問）

- ・保育士養成校 3ヶ所
- ・保育所 4ヶ所
- ・認定こども園 5ヶ所
- ・小規模保育施設 1ヶ所

②説明会

ア) 就労支援説明会の実施（福祉の職場合同就職説明会と同日開催）

内容：保育所等の職員の体験談、保育所等の事業PR、保育所等の面談コーナー

福島会場

※（ ）内は前年度同期

期日：7月14日

場所：福島グリーンパレス 結果：参加者〔保育士〕 0名（4名）

会津会場

期日：7月21日

場所：会津若松ワシントンホテル 結果：参加者〔保育士〕 0名（3名）

いわき会場

期日：7月28日

場所：いわき産業創造館 結果：参加者〔保育士〕 0名（2名）

郡山会場

期日：7月29日

場所：ビッグパレットふくしま 結果：参加者〔保育士〕 2名（6名）

福島会場

期日：2月10日

場所：福島グリーンパレス 結果：参加者〔保育士〕 1名（7名）

郡山会場

期日：2月17日

場所：ビッグパレットふくしま 結果：参加者〔保育士〕 1名（3名）

イ) 保育士就職フェア

期日：11月3日

場所：エスパル福島

内容：保育士の体験談、保育所等の面談コーナー

結果：来場者〔保育士〕 11名 〔学生〕 4名 〔無資格〕 5名

〔求人〕 24ブース

潜在保育士再就職支援研修等事業の実施（2回 10月）

福島県潜在保育士再就職支援研修業務

1. 保育所等管理者セミナー

期日：7月6日

場所：ビッグパレットふくしま

内容：「管理職のためのコーチング研修」

結果：参加者 102名

2. 保育士再就職支援セミナー

期日：3月4日、3月8日、職場体験（3月中）

場所：県総合社会福祉センター

内容：（1日目）保育の現状～保育の仕事の魅力～、保育の職場に就職するにあたって

（2日目）新・保育所保育指針について、子どもの発達と遊び

（3日目）県内の保育所・認定こども園にて1日職場体験

結果：参加者 24名

職場体験者 8名

潜在保育士向け事例集の作成（1回 12月）

事例集「笑顔に会える仕事がある」～潜在保育士の就職と保育所の対応事例～作成・配布

部数：3,000部

エ) 調査研究事業の実施

福祉人材の確保・育成・定着に関する調査の実施（1回 11月）

「福祉施設・事業所職員就労意識調査」

調査対象：福島県福祉人材センターに登録している求職登録者（学生除く）

（平成30年4月1日～平成30年12月28日までの期間に求職登録した方）

調査期間中の「福祉のお仕事セミナー」受講者等

調査内容：求職登録者の状況、希望の勤務条件、福祉の仕事に対する意識等について

調査期間：平成30年12月3日～平成30年12月28日

回収率：36%（配布数447、回収数163）

②福祉の職場のイメージアップ

ア) 学生・求職者等への正確な情報の提供

福祉・介護の仕事説明会、職場見学会、職場体験事業の実施（随時）

1. 福祉・介護の仕事説明会

※（ ）内は前年度同期

期間：5月～8月

学校数：9校〔高校、専門学校、短期大学、大学、養成機関〕（13校）

聴講者：307名（408名）

2. 福祉・介護の職場見学会

実施期間：7月～8月

協力施設数：計7コース、12法人15ヶ所

参加者：計62名（計53名）

〔県北コース12名、安達コース6名、県中コース20名、県南コース9名、
会津コース6名、相双コース3名、いわきコース6名〕

3. 福島県福祉・介護の職場体験事業の実施（通年 随時）

決定件数：18件 275名（13件 271名）

学校と社会福祉施設との情報交換会の開催（通年）	
<p>高等学校と社会福祉施設との情報交換会並びに施設見学会 内容：施設見学（情報交換会場の施設）、情報交換（進路動向について、職員の採用、育成方針について協議）</p> <p>1. 県中地区 8月21日 地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ 参加：高校1校 施設1施設 養成校1校</p> <p>2. 県北地区 8月22日 特別養護老人ホームなごみの郷 参加：高校1校 施設1施設 養成校1校</p>	
イ) 各種広報活動による情報提供の強化 「はあとふる・ふくしま」による広報・啓発（毎月（広告）・特集（年2回 10月・1月）	
<p>1. 10月号特集：福祉職員の人材定着に向けた取組 ～魅力的で働きがいのある「福祉職場」を目指して～</p> <p>2. 1月号特集：「社会資源としての介護支援専門員の現状と課題」</p>	
「福祉の仕事」啓発資料等の作成（随時）	
<p>1. 福島県福祉人材センターホームページの作成</p> <p>2. 福祉の仕事スタートガイドの増刷・配布（1,000部）</p> <p>3. 福祉の仕事ガイドブック（一生の仕事）の配布</p> <p>4. 中・高校生向け福祉の仕事ガイド動画版の作成・配信</p>	
ウ) 介護に対する理解の促進 県民介護講座の実施（3コース29回 通年）	
3コース29回 476名（508名）	※（ ）内は前年度実績
1. 初級介護講座〔5回〕	
5月27日（県北・県中地区）	参加者：25名（26名）
7月14日（会津地区）	参加者：21名（7名）
9月8日（県南地区）	参加者：19名 ※新規
2月2日（相双地区）	参加者：10名 ※新規
3月2日（いわき地区）	参加者：12名（6名）
2. 介護ワンポイント講座〔上期〕5月～9月 6回〔下期〕10月～2月 6回	
5月12日【疑似体験・介護用語】	参加者：16名（20名）
6月2日【認知症】	参加者：24名（37名）
6月30日【医療と介護】	参加者：17名（27名）
7月21日【福祉用具】	参加者：20名（22名）
8月4日【心理】	参加者：22名（26名）
8月25日【介護予防】	参加者：17名（22名）
10月13日【疑似体験・介護用語】	参加者：16名（14名）
11月17日【認知症】	参加者：17名（19名）
12月15日【医療と介護】	参加者：19名（18名）
1月12日【福祉用具】	参加者：12名（15名）
2月9日【心理】	参加者：17名（14名）
2月23日【介護予防】	参加者：13名（10名）
3. 介護実技基本講座〔上期〕5月～9月 6回〔下期〕10月～2月 6回	
5月19日【移動】	参加者：22名（22名）
6月23日【食事】	参加者：19名（27名）
7月7日【調理】	参加者：13名（28名）

7月28日【排泄】	参加者：23名（23名）
8月18日【清潔】	参加者：15名（22名）
9月29日【緊急時対応】	参加者：14名（13名）
10月27日【食事】	参加者：7名（22名）
12月8日【移動】	参加者：20名（14名）
12月22日【調理】	参加者：13名（17名）
1月19日【排泄】	参加者：15名（15名）
1月26日【清潔】	参加者：9名（14名）
2月16日【緊急時対応】	参加者：9名（8名）

介護セミナー（介護の日記念フォーラム2018）の開催（1回 12月）

メイン企画：講演「生涯の楽しみ！～口から食べる幸せ～お口のケアと健康」

講師：館村 卓 氏(歯学博士) 一般社団法人TOUCH 代表理事

サブ企画：介護予防インボディ体験・フットケア・介護の仕事相談 等

期日：12月8日 参加者：292名 会場：県男女共生センター（二本松市）

認知症介護セミナーの開催（1回 9月）

講演「だれもが安心して暮らせる福祉社会を目指して

～ユマニチュード～優しさを伝えるために～」

講師：郡山市医療介護病院 病院長 原 寿夫 氏・看護部長 宗形初枝 氏

期日：9月2日 参加者：253名 会場：県男女共生センター（二本松市）

オーダーメイド介護講座の実施（随時）

全33回 1,154名

4月3日（医療生協わたり病院）	参加者：14名
4月22日（一般社団法人福島県鍼灸師会）	参加者：26名
5月18日（福島介護福祉専門学校）	参加者：24名
5月23・24日（福島市立大森小学校5学年）	参加者：127名
6月17日（郡山市富久山町社会福祉少年団）	参加者：53名
6月27日（三春町立岩江中学校1学年）	参加者：42名
7月4日（ALSOK福島株式会社）	参加者：38名
7月10・12日、10月24日・25日、1月30日（福島県警察学校）	参加者：145名
7月11日（二本松市立岩代中学校1学年）	参加者：18名
7月27日、8月1日・7日（公立学校共済組合福島支部）	参加者：48名
8月24日（磐梯町民生児童委員協議会）	参加者：17名
8月30日（相馬市立中村第一中学校3学年）	参加者：120名
9月1・2日（未来館フェスティバル）	参加者：148名
9月6日（三春町立沢石小学校5・6学年）	参加者：15名
9月7日（二本松市立杉田小学校5学年）	参加者：32名
9月19日（郡山市立宮城小学校3・4学年）	参加者：13名
9月20日・21日（ポラリス保健看護学院）	参加者：43名
10月7日（まるごと健康フェア）	参加者：102名
10月8日（ケアフェスふくしま）	参加者：53名
10月27日（福島地方・家庭裁判所）	参加者：22名
2月22日（葉たばこ財団）	参加者：8名
3月6日（株式会社ツクイ）	参加者：46名

認知症キャラバン・メイト養成研修の実施（2回 10月）
第1回 期日：10月16日 参加者：150名 会場：ビッグパレットふくしま（郡山市） 第2回 期日：10月22日 参加者：100名 会場：ビッグパレットふくしま（郡山市） 参加者合計：250名
認知症サポーターキャラバン市町村担当者研修の実施（1回 5月）
期日：5月31日 参加者：18名 会場：県男女共生センター（二本松市）
認知症サポーターステップアップ講座指導者養成研修の実施（1回 1月）
期日：1月28日 参加者：64名 会場：ビッグパレットふくしま（郡山市）
③福祉人材の確保
ア) マッチング機能の強化 福祉の仕事就職支援セミナー、求職者への個別支援（随時 通年） 385名：うち福祉職への就職者 114名（29年度445名：うち140名）
イ) 合同就職説明会の実施 合同就職説明会の実施（6回 7月・2月）
【第1回】 共催：福島労働局、各公共職業安定所、介護労働安定センター福島支所 内容：就職体験談、施設・事業所 PR、就職説明会（施設面談コーナー、ハローワークコーナー、福祉人材センター登録・相談コーナー、保育士・保育所支援センター相談コーナー、母子家庭等就業・自立支援センター相談コーナー、介護労働安定センターコーナー） 結果：来場者 251名、求人ブース192ブース（29年度：260名、173ブース） 福島会場 期日：7月14日 場所：ホテル福島グリーンパレス（福島市） 結果：来場者 80名、求人ブース62ブース（29年度：70名、53ブース） 会津会場 期日：7月21日 場所：会津若松ワシントンホテル（会津若松市） 結果：来場者 34名、求人ブース25ブース（29年度：35名、23ブース） いわき会場 期日：7月28日 場所：いわき産業創造館（いわき市） 結果：来場者 35名、求人ブース34ブース（29年度25名、32ブース） 郡山会場 期日：7月29日 場所：ビッグパレットふくしま（郡山市） 結果：来場者 102名、求人ブース71ブース（29年度：130名、65ブース）
【第2回】 共催：福島労働局、各公共職業安定所、介護労働安定センター福島支所 内容：トークセッション、施設・事業所 PR、就職説明会（施設面談コーナー、ハローワークコーナー、福祉人材センター登録・相談コーナー、保育士・保育所支援センター相談コーナー、母子家庭等就業自立支援センター相談コーナー、介護労働安定センター相談コーナー） 結果：来場者 153名、求人ブース120ブース（29年度：131名、131ブース）

福島会場

期日：2月10日（日）

場所：ホテル福島グリーンパレス（福島市）

結果：来場者 65 名、求人ブース 54 ブース（29 年度：57 名、52 ブース）

郡山会場

期日：2月17日（日）

場所：ビッグパレットふくしま（郡山市）

結果：来場者 88 名、求人ブース 66 ブース（29 年度：74 名、79 ブース）

ウ) 介護職員初任者研修の受講者等を対象に福祉の職場説明会及び相談活動の実施

- ・社会福祉法人わたり福祉会（11月17日 29名）
- ・社会福祉法人篤仁会（12月11日 8名）
- ・社会福祉法人喜多方市社会福祉協議会（12月25日 15名）
- ・社会福祉法人北信福祉会（1月17日 15名）
- ・社会福祉法人北信福祉会（2月1日 14名）
- ・社会福祉法人なごみ（2月1日 15名）

④福祉人材の育成

ア) 施設・事業所が主体的に取り組む活動への支援

福祉・介護人材育成・確保支援事業の実施（随時 通年）

1. 一般向け介護職員初任者研修補助事業の実施

決定件数 23 件（337 名） 18,128,000 円

2. 介護福祉士候補者学習支援事業の実施

決定件数 173 件（420 名） 43,188,000 円

3. 新規採用職員住まい支援事業の実施

決定件数 24 件（24 名） 5,676,000 円

4. 新規採用職員就労支援金支給事業の実施

決定件数 483 件（483 名） 48,300,000 円

5. 中堅介護職員就労支援事業（浜通りおよび田村市）の実施

決定件数 20 件（20 名） 4,000,000 円

6. 介護福祉士等養成校学生募集補助事業の実施

決定件数 6 件（6 校） 5,949,000 円

7. 介護福祉士等養成校外国人留学生受入支援事業の実施

決定件数 3 件（3 校） 1,496,000 円

8. 実務者研修（スクーリング）に係る代替職員等確保事業の実施

決定件数 3 件（3 名） 162,000 円

9. 福祉の職場内定者導入研修会の開催（県内 4 方部）

内 容：①福祉・介護現場における接遇、コミュニケーションについて 等

講 師：医療法人社団福秀会 浦安高柳病院 関 弘子 氏

②福祉・介護の仕事の魅力とやりがい～先輩職員からのメッセージ～

発表者：高齢者施設職員 4 名（4 方部×1 名）

参加者：89 名（4 方部合計）

〔内訳〕

・福島会場（県総合社会福祉センター）

期 日：3月5日

参加者：18 名

<ul style="list-style-type: none"> ・いわき会場（いわき産業創造館） 期 日：3月6日 参加者：22名 ・会津会場（会津若松ワシントンホテル） 期 日：3月14日 参加者：11名 ・郡山会場（郡山商工会館） 期 日：3月15日 参加者：38名
<p>イ) 資格取得に向けた支援 介護支援専門員実務研修受講試験の実施（1回 10月14日実施）</p>
<p>期 日 : 10月14日 ※（ ）内は前年度実績 会 場 : 福島大学、東日本国際大学 受験申込者 : 1,084名 (2,583名) 実受験者数 : 972名 (2,352名) 合格者数 : 74名 (372名) 合格率 : 7.6 % (15.8%)</p>
<p>介護支援専門員実務研修の開催（1コース 1～3月）</p>
<p>期 日：前期 ①1月16日～18日 ②1月23日～25日 ③1月30日～31日 後期 ①3月5日～7日 ②3月12日～14日 会 場：ビッグパレットふくしま（郡山市） 受講者数：81名（362名） ※（ ）内は前年度実績 修了者数：79名（362名）</p>
<p>介護支援専門員再・更新研修の開催（1コース 11～12月）</p>
<p>期 日：前期11月14日～16日、中期11月27日～11月29日、 後期12月11日～13日 会 場：ビッグパレットふくしま（郡山市） 受講者数：228名（158名） ※（ ）内は前年度実績 修了者数：226名（158名）</p>
<p>介護福祉士国家試験対策講座の実施（模擬試験・解答解説1回 12月）</p>
<p>期日：12月7日 会場：県男女共生センター（二本松市） 模擬試験受験者：24名</p>
<p>介護職員実務者研修の実施（講義6回、演習4回 9～11月）</p>
<p>全国社会福祉協議会との協働事業（全社協：通信教育部分・県社協：面接授業部分） 介護過程面接授業（全6日間） 期日：9月6日、7日、13日、14日、20日、21日 受講者：34名 医療的ケア（全2日間 2コース） 1コース 期日：10月4日、5日 受講者：20名 2コース 期日：11月7日、8日 受講者：14名 会場：県男女共生センター（二本松市）</p>

介護福祉士等修学資金、介護人材就職準備金の貸付（随時）

1. 介護福祉士修学資金貸付 ※（ ）内は前年度同期

(1) 貸付状況

貸付申込者数 48名（43名）

貸付決定者数 43名（36名） ※辞退者1名含む

内訳：介護福祉士 41名（36名） ※辞退者1名含む

県内養成校在住 34名（32名）、県外養成校在住 7名（4名）

社会福祉士 2名（0名）

貸付決定額 71,960,000円（55,970,000円） ※辞退者1名（1,640,000円）含む

内訳：介護福祉士 66,760,000円（55,970,000円） ※辞退者1名（1,640,000円）含む

社会福祉士 5,200,000円（0円）

(2) 貸付選考会の開催 期日：5月15日

(3) 債権管理

総貸付者数 433名（今年度決定者も含む）

<貸付中 76名、返還中 27名、返還完了 42名、停止中 0名、免除 67名、

（介護従事による）猶予中 208名、（介護従事以外）猶予中 8名、

全額辞退 5名>

2. 実務者研修受講資金貸付（随時）

(1) 貸付状況

貸付申込者数 51名（45名）

貸付決定者数 49名（44名）

貸付決定額 9,590,000円（7,996,000円）

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 102名（今年度決定者も含む）

<貸付中 48名、返還中 0名、返還完了 4名、免除 0名

（介護従事による）猶予中 48名、（介護従事以外）猶予中 1名、全額辞退 1名>

3. 介護人材再就職準備金貸付（随時）

(1) 貸付状況

貸付申込者数 8名（18名）

貸付決定者数 8名（18名）

貸付決定額 3,116,000円（6,800,000円） ※未送金1名（400,000円）含む

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 32名（今年度決定者も含む）

<貸付中 1名、返還中 0名、返還完了 1名、免除 7名

（介護従事による）猶予中 21名、（介護従事以外）猶予中 1名、全額辞退 1名>

保育士等修学資金、保育士就職準備金等の貸付の実施（随時 通年）

1. 保育士修学資金貸付 ※（ ）内は前年度同期

(1) 貸付状況

貸付申込者数 71名（79名）

貸付決定者数 60名（56名）

貸付決定額 88,720,000円（82,860,000円）

(2) 貸付選考会の開催 期日：5月15日

(3) 債権管理

総貸付者数 191 名

<貸付中 112 名、返還中 2 名、返還完了 10 名、停止中 1 名、

(保育従事による) 猶予中 63 名、(保育従事以外による) 猶予中 1 名、全額辞退 2 名>

2. 保育士修学資金特別貸付 【新規】

(1) 貸付状況

貸付申込者数 2 名

貸付決定者数 2 名

貸付決定額 1,000,000 円

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 2 名 <貸付中 2 名>

3. 保育士就職準備金等貸付 (随時)

※ () 内は前年度同期

(1) 貸付状況

貸付申込者数 2 名 (12 名)

貸付決定者数 2 名 (12 名)

貸付決定額 800,000 円 (4,800,000 円)

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 21 名

<貸付中 0 名、返還完了 1 名、免除 11 名、(保育従事による) 猶予中 9 名、全額辞退 0 名>

4. 保育補助者雇上費貸付 (随時)

(1) 貸付状況

貸付申込者数 0 名 (0 名)

貸付決定者数 0 名 (0 名)

貸付決定額 0 円 (0 円)

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 0 名

5. 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付 (随時)

(1) 貸付状況

貸付申込者数 5 名 (4 名)

貸付決定者数 5 名 (4 名)

貸付決定額 1,072,000 円 (702,000 円)

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 9 名 <貸付中 3 名、猶予中 4 名、免除 2 名>

相馬地方介護福祉士養成貸付事業の実施 (5 月)

1. 貸付状況

※ () 内は前年度同期

貸付申込者数 0 名 (1 名)

貸付決定者数 0 名 (1 名)

貸付決定額 0 円 (516,000 円)

2. 貸付選考会の開催

3. 債権管理

総貸付者数 1名

<猶予中1名>

4. 広報等

県内の介護人材養成校8校、県外の介護人材養成校9校及び関係機関等へ通知を郵送及びHPへの掲載、相馬地方高等学校への通知及び訪問

⑤職員の定着

ア) 専門家と連携した職場改善支援の実施

中高年齢層の介護分野における就業促進事例集の作成・配布(3,200部)

イ) 施設・事業所個別訪問の実施

施設・事業所等訪問事業の実施(随時 通年)

1. 高齢 14件(15件)

※()内は前年度同期

2. 障害 7件(5件)

3. 児童 1件

※推進項目に関し、活動推進計画にある事業計画・内容のほかに実施する内容

平成30年度北海道・東北ブロック福祉人材センター・福祉人材バンク連絡会議(1回 12月)

期日:12月13日、14日(福島市)

内容: 中央情勢報告

研究・協議

・介護福祉士等届出制度の広報活動にかかわる取組について

・「介護人材のすそ野を拓げる」ための取組について

・事業所支援の取組について

分科会1、分科会2

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援

【推進項目 7】社会福祉従事者の資質向上

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①福祉人材の資質向上への支援	
ア) 福祉職員キャリアパス生涯研修課程の実施 福祉職員キャリアパス生涯研修課程（全社協開発）研修の実施（4 コース 16 回 通年）	
1. 初任者研修（6 回）	341 名（県総合社会福祉センター）
2. 中堅職員研修（6 回）	334 名（県総合社会福祉センター）
3. チームリーダー研修（3 回）	186 名（県総合社会福祉センター）
4. 管理職員研修	58 名（県総合社会福祉センター）
イ) 種別や職種等研修ニーズに応じた研修の実施 施設種別や職種に応じた課題別による研修の実施（22 コース 25 回）	
1. 現任研修	
（1）認知症高齢者対応研修	163 名（郡山ユラックス熱海）
（2）老人福祉施設職員研修 I	132 名（郡山ユラックス熱海）
（3）老人福祉施設職員研修 II	145 名（郡山ユラックス熱海）
（4）障がい者福祉施設職員等基礎研修	116 名（郡山ユラックス熱海）
（5）障がい者福祉施設職員研修	105 名（ビッグパレットふくしま）
（6）児童福祉施設職員研修	11 名（県総合社会福祉センター）
（7）児童厚生員・放課後児童指導員研修	79 名（ビッグパレットふくしま）
（8）社会福祉施設看護等職員研修	176 名（ビッグパレットふくしま）
（9）社会福祉施設栄養士研修	153 名（ビッグパレットふくしま）
（10）保育所新任保育士研修	133 名（ビッグパレットふくしま）
（11）保育所給食関連職員研修	111 名（ビッグパレットふくしま）
（12）保育所指導管理者研修	125 名（ビッグパレットふくしま）
2. 訪問介護員現任研修	
（1）新任訪問介護員研修	69 名（ビッグパレットふくしま）
（2）訪問介護テーマ別技術向上研修 I	126 名（ビッグパレットふくしま）
（3）訪問介護テーマ別技術向上研修 II	87 名（ビッグパレットふくしま）
（4）訪問介護適正実施研修 I	100 名（ビッグパレットふくしま）
（5）訪問介護適正実施研修 II	87 名（ビッグパレットふくしま）
3. 法人・施設長研修	
（1）社会福祉法人理事研修	146 名（郡山ユラックス熱海）
（2）社会福祉法人評議員研修	146 名（ビッグパレットふくしま）
（3）社会福祉法人監事研修	77 名（ビッグパレットふくしま）
（4）社会福祉法人事務長等研修	165 名（ビッグパレットふくしま）
4. 課題別専門分野研修	
（1）社会福祉施設職員初任者基礎研修	218 名（ビッグパレットふくしま）
（2）メンタルヘルス研修	94 名（ビッグパレットふくしま）
（3）広報講習会	51 名（県総合社会福祉センター）
5. 民生児童委員研修	
（1）主任児童委員研修	259 名（ビッグパレットふくしま）

福祉研修事業運営委員会の開催（1回 3月）	
期日：3月19日（福島市）	
内容：平成30年度社会福祉研修事業実施状況について 2019年度社会福祉研修事業実施計画（案）について	
地域介護専門職員研修の実施（11コース 14回 通年）	
(1) 地域アセスメント研修	26名（県男女共生センター）
(2) 企画力アップ研修	23名（県男女共生センター）
(3) 相談援助面接研修（記録編 第1班）	34名（県男女共生センター）
（記録編 第2班）	24名（県男女共生センター）
(4) 相談援助面接研修（初級編 第1班）	62名（県男女共生センター）
（初級編 第2班）	37名（県男女共生センター）
(5) 相談援助面接研修（中級編）	27名（県男女共生センター）
(6) 相談援助面接研修（指導・実践編）	9名（県男女共生センター）
(7) 福祉用具研修	32名（県男女共生センター）
(8) 住宅改修研修	15名（県男女共生センター）
(9) 排泄ケア研修（地域ケア編）	12名（県男女共生センター）
(10) 排泄ケア研修（施設編）	30名（県男女共生センター）
(11) ピンポイント介護技術研修（移乗介助）	22名（県男女共生センター）
（おむつの介助）	19名（県男女共生センター）
介護職員等による喀痰吸引等基本研修の開催（講義8日1回 6月、演習2日2回 7月・8月）	
福島県喀痰吸引等基本研修 96名（県男女共生センター）	
②職場内研修の推進	
ア) 職場研修の支援	
職場研修担当職員研修（全社協開発）等の実施（2コース2回 10月・12月）	
(1) 職場研修担当職員研修	71名（県総合社会福祉センター）
(2) 職場研修担当職員フォローアップ研修	28名（県総合社会福祉センター）
福祉介護人材定着促進事業の実施（6コース15回 通年）	
(1) キャリアパス制度理解研修	158名（郡山ユラックス熱海）
(2) キャリアパス制度運用研修（4回）	103名（各方部）
(3) 新人職員向けOJT（プリセプター）先進事例研修	150名（ビッグパレットふくしま）
(4) 新人職員向けOJT（プリセプター）促進研修（3回）	113名（各方部）
(5) 新人職員向けネットワーク構築研修（2回）	116名（ビッグパレットふくしま）
(6) 研修講師支援研修（4回）	184名（ビッグパレットふくしま）
※推進項目に関し、活動推進計画にある事業計画・内容のほかに実施する内容	
平成30年度社会福祉研修実施機関代表者連絡会議（全社協主催）（1回 8月）	
期日：8月30～31日 参加者：46名	
会場：ザ・セレクトン福島（福島市）	
内容：福祉・介護人材確保の現状と今後の方向性について 福祉人材センター・バンクの現状と今後の取組について 社会福祉研修実施機関における課題等について	

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援

【推進項目 8】社会福祉従事者の福利厚生推進

実施計画／実施項目／当年度実施内容				
事業報告				
①社会福祉従事者施設団体職員共済事業の運営				
ア) 健全な資産運用				
資産の外部委託運用 (随時 通年)				
三菱UFJ信託銀行からの運用状況の受理				
平成 29 年度第 4 四半期分 (5 月 8 日)				
平成 30 年度第 1 四半期分 (7 月 26 日)				
平成 30 年度第 2 四半期分 (11 月 5 日)				
平成 30 年度第 3 四半期分 (2 月 8 日)				
契約者への運用状況の報告 (毎月 1 回 通年)				
毎月 1 回発送				
イ) 社会福祉事業施設団体職員共済事業の適正な運営				
運営委員会の開催 (4 回 5 月・9 月・12 月・2 月)				
【第 1 回】 期日：5 月 14 日				
内容：資産運用状況について				
平成 29 年度事業報告について				
平成 29 年度収入支出決算報告について				
【第 2 回】 期日：9 月 14 日				
内容：資産運用状況について				
平成 30 年度中間事業報告について				
平成 30 年度収入支出補正予算 (案) について				
【第 3 回】 期日：11 月 27 日				
内容：委員長・副委員長の選任について				
資産運用状況について				
平成 30 年度中間事業報告について				
【第 4 回】 期日：2 月 27 日				
内容：資産運用状況について				
平成 30 年度補正予算 (案) について				
平成 31 年度事業計画 (案)・当初予算 (案) について				
各種給付事業の実施 (毎月 1 回決定・送金 通年)				
1. 退会給付金	1,315 件	1,421,643 千円	(1,338 件	1,330,687 千円) ※ () 内は前年度同期
2. 結婚祝金	250 件	5,000 千円	(243 件	4,860 千円)
3. 出産祝金	347 件	3,490 千円	(396 件	3,990 千円)
4. 弔慰給付金	16 件	320 千円	(12 件	240 千円)
5. 傷病見舞金	16 件	160 千円	(19 件	190 千円)
6. 災害見舞金	2 件	40 千円	(1 件	20 千円)

資金貸付事業の実施（毎週1回決定・送金 通年）			
1. 一般資金	56件	32,610千円（52件	25,690千円）
2. 住宅資金	0件	0千円（0件	0千円）
※（ ）内は前年度同期			
事務説明会（新任）の実施（1回 7月）			
期日：7月9日 参加者：43名（県総合社会福祉センター）			
システム改修の検討及び実施（随時 通年）			
期日：3月13～14日 岩手県社会福祉協議会及び青森県社会福祉協議会にて情報収集			
②社会福祉施設職員等退職手当共済事業の事務受託			
ア) 受託事務の実施			
実務研修会の実施（1回 9月）			
期日：10月12日 参加者：76名（県総合社会福祉センター）			
③福利厚生センター事業の充実			
ア) 参加・利用しやすい事業の企画運営			
企画・情報会議の開催（2回 7月・2月）			
【第1回】期日：8月3日			
内容：平成29年度福利厚生センター事業報告			
平成30年度ディナーパーティーの実施について			
次年度の会員交流事業について			
【第2回】期日：3月7日			
内容：平成31年度福祉厚生センター事業計画（案）について			
平成31年度旅行企画の採択について			
会員交流事業の実施（10回 5～2月）			
1. コンサート（ナオトインティライミ・スキマスイッチ・JUJU）			
期日：5月13日、6月1日、7月4日 参加者：89名（申込者246名）			
2. 楽天生命パーク宮城で観戦！楽天イーグルス VS 日本ハムファイターズ			
期日：6月24日 参加者：100名（申込者179名）			
3. アンバサダーホテルに泊まる！東京ディズニーリゾート2日間			
期日：7月1～2日 参加者：89名（申込者187名）			
4. 日帰りリフレッシュプラン ～県内リゾート地で癒される～			
実施期間：7月13日～12月21日			
会場：ホテルグランデコ、羽鳥湖高原レジーナの森、空の庭プチホテル			
利用者：119名			
5. ラフォーレ倶楽部宿泊プラン ～リゾート地を満喫する～			
利用者：71名			
6. ディナーパーティー			
実施機関：10月11～26日（計28回開催） 参加者408名（申込者624名）			
会場：県内22店舗			
7. 劇団四季「オペラ座の怪人」仙台公演			
期日：11月17日 参加者：60名（申込者201名）			

8. 十二月大歌舞伎東京日帰りツアー

期日：12月8日 参加者：85名（申込者91名）

9. 爆笑お笑いライブ

期日：12月16日 参加者：171名（申込者489名）

10. 宝塚歌劇団東京観劇日帰りツアー

期日：1月25日 参加者：73名（申込者73名）

家庭用常備薬の斡旋（2回 6月・11月）

【第1回】 実施時期：6月13日～7月5日

利用事業所：187ヵ所

【第2回】 実施時期：10月11日～11月23日

利用者：880名

イ) 福利厚生センター未加入法人への加入促進

未加入法人への個別訪問（随時 通年）

1. 非会員施設・事業所へのPRチラシの配布（788ヵ所）

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援

【推進項目 9】市町村社会福祉協議会との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①市町村社協への支援</p> <p>ア) 市町村社協の経営支援 経営・財務・労務管理研修会の開催 (1回 10月)</p> <p>期日：12月13日 (県総合社会福祉センター)</p> <p>相談・個別訪問事業の実施 (15回 通年)</p> <p>南相馬市社会福祉協議会 (4月20日、6月18日、8月23日、10月23日 社会福祉法人連絡会) 浅川町社会福祉協議会 (5月14日 社協経営) 昭和村社会福祉協議会 (5月25日 生活支援体制整備事業) 西会津町社会福祉協議会 (7月17日 公益的取組) 相馬市社会福祉協議会 (8月17日、1月29日、3月28日 市町村社協連協運営) 郡山市社会福祉協議会 (8月22日 公益的取組) 福島市社会福祉協議会 (9月14日 公益的取組) 葛尾村社会福祉協議会 (9月18日 生活支援体制整備事業) 古殿町社会福祉協議会 (10月12日 地域福祉活動計画策定) 鏡石町社会福祉協議会 (10月12日、11月2日 地域福祉活動計画策定) 天栄村社会福祉協議会 (10月12日、2月12日 地域福祉活動計画策定) 南会津町社会福祉協議会 (12月3日 生活支援体制整備事業) 会津美里町社会福祉協議会 (1月9日 介護保険事業) 埴町社会福祉協議会 (1月22日、3月8日 介護保険事業、職員研修)</p>
<p>イ) 地域福祉活動計画の策定支援</p> <p>市町村地域福祉活動計画策定支援事業の実施 (学習会1回 8月、モデル事業随時 通年) 【新規】</p> <p>1. モデル事業指定社協 鏡石町社会福祉協議会 天栄村社会福祉協議会 古殿町社会福祉協議会</p> <p>2. 学習会の開催 期日：8月30日 (県総合社会福祉センター) 内容：説明「市町村社協が取組む地域福祉活動計画について」 事例発表 (郡山市社協、須賀川市社協、伊達市社協) トークセッション 参加者：36名</p>
<p>ウ) 公益的な取組の推進</p> <p>社協と施設の連携による「公益的な取組」推進モデル事業の実施 (随時 通年) 【新規】</p> <p>1. モデル事業指定社協 福島市社会福祉協議会 市内社会福祉法人との学習会の開催 期日：12月11日 (福島県総合社会福祉センター) 2月1日 (福島市総合福祉センター)</p>

郡山市社会福祉協議会

市内社会福祉法人との学習会の開催

期日：12月21日（郡山市総合福祉センター）

②市町村社協との協働

ア) 市町村社協連絡協議会活動の充実

会長会（全体会）の開催（2回 6月・2月）

【第1回】 期日：7月6日（ウィルふくしま）

内容：平成29年度事業実施状況報告

平成30年度重点活動方針・事業計画

市町村社協現況調査結果について

活動報告

- ・生活支援体制整備事業の取組について（相馬市社協）
- ・社協の総合相談～生活サポート相談センター～の取組について（須賀川市社協）
- ・生活困窮者自立支援～生活相談センター～の取組について（二本松市社協）

【第2回】 期日：2月28日（ビッグパレットふくしま）

内容：平成30年度事業実施報告について

県・県議会等への要望内容について（結果）

市町村社会福祉協議会連絡協議会専門委員会活動報告・提案について

平成31年度事業計画（案）について

役員改選について

事務局長会役員会の開催（2回 8月・2月）

【第1回】 期日：8月21日（郡山市総合福祉センター）

内容：平成30年度事業（中間報告）について

平成31年度 県・県議会等への要望内容について

全体会・社会福祉トップセミナーについて

事務局長地区連絡会（まとめ）について

【第2回】 期日：2月8日（郡山市総合福祉センター）

内容：事務局長会地区連絡会（まとめ）について

平成29～30年 専門委員会提案内容について

平成31年度市町村社協連絡協議会事業計画（案）について

市町村社協連絡協全体会（協議事項・役員改選等）について

要望活動の実施（1回 9月）

1. 県議会各派への制度要望及び政策提言活動の実施（9月3日）

2. 平成31年度県予算編成に対する県保健福祉部への要望活動の実施（8月30日）

地区連絡会の開催（2回 7月・1月）

【第1回】 期日・会場：県北：7月26日 二本松市役所安達支所

県中：8月10日 郡山市総合福祉センター

県南：8月7日 白河市社会福祉協議会

会津・南会津：8月6日 会津若松市社協北会津支所

相双：8月6日 相馬市総合福祉センター

内容：平成31年度 県・県議会等への要望内容について

平成30年度現況調査結果をもとにした情報交換

（社協の経営課題、介護保険事業の経営状況）等

【第2回】期日・会場：県北：1月17日（水）二本松市役所安達支所
 県中：1月24日（木）郡山市総合福祉センター
 県南：1月10日（木）白河市社会福祉協議会
 会津・南会津：1月23日（水）会津若松市北会津支所
 相双：12月18日（火）相馬市総合福祉センター

内容：平成30年度事業中間報告
 県への要望内容について（回答）
 平成29～30年度 専門委員会活動報告・提案
 役員改選について 等

専門委員会の開催（4回 5月・7月・9月・11月）

- 【第1回】期日：8月31日（郡山市総合社会福祉センター）
 内容：研修プログラムについて
- 【第2回】期日：9月19日（大熊町社会福祉協議会中通り連絡所）
 内容：研修プログラム素案について
- 【第3回】期日：10月24日（大熊町社会福祉協議会中通り連絡所）
 内容：研修プログラム原案について①
- 【第4回】期日：平成30年11月19日（大熊町社会福祉協議会中通り連絡所）
 内容：研修プログラムの原案について②

社会福祉トップセミナーの開催（1回 2月）

期日：2月28日
 会場：ビッグパレットふくしま
 内容：多様な地域課題にネットワークで挑む“まちづくり”
 講師：一般社団法人RCF 代表理事 藤沢 烈 氏

市町村社協現状調査の実施（1回 4月）

調査期間：5月2日～6月1日（調査基準日/平成29年4月1日）
 対象：59市町村社協
 調査項目：地域支援事業における社協の取組状況について
 日常生活自立支援事業（あんしんサポート）の充実について
 社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の実施状況について
 市町村の実情に合った地域福祉活動計画の策定について
 市町村社協の経営基盤について
 介護保険を実施している社協の経営状況について
 災害時の対応について

イ) 市町村社協における人材育成
 社協職員研修（事務局長等）の開催

期日：5月15日 参加者：49名（県総合社会福祉センター）

社協職員研修（中堅職員）の開催

期日：8月1～2日 参加者：24名（県総合社会福祉センター）

社協職員研修（新任職員）の開催
期日：7月2～3日 参加者：55名（県総合社会福祉センター）
社協役員研修 労務管理・経営財務研修の開催（1回 10月）
期日：12月13日（木）参加者：21名（福島県総合社会福祉センター）
生活支援体制整備事業担当職員研修の開催（2回 4月・9月）【新規】
1. 基礎編 期日：4月18日 参加者：47名（県総合社会福祉センター）
2. 応用編 期日：9月4日 参加者：49名（県総合社会福祉センター）
コミュニティソーシャルワーク研修の開催（1回 7月）【新規】
（再掲） 期日：7月23日 参加者：45名（県総合社会福祉センター）
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
市町村社協職員便覧の作成（1回 6月）
市町村社協職員便覧の作成（6月） 部数：570部（配布先）市町村社協、県社会福祉課、各保健福祉事務所等
ブロック会議の開催・全国会議等への参加（随時 通年）
1. 平成30年度都道府県・指定都市社協部・課・所長会議（4月25～26日 東京都）
2. これからの福祉を考える全国セミナー（11月16日 仙台市）
3. 東北ブロック「社協・生活支援活動強化方針」普及・促進セミナー（11月28日 福島県）
4. 平成30年度社会福祉協議会活動ブロック会議 市区町村社協支援担当者会議（11月29日 福島県） （北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 地域福祉担当部課長会議）
5. 社協経営基盤・強化セミナー（2月19日～20日 東京都）
6. 市町村地域福祉計画セミナー（2月22日 東京都）

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援

【推進項目 10】社会福祉施設等との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①社会福祉施設等との連携
ア) 部会・協議会活動の推進
障がい児者福祉施設協議会活動の推進（通年）
1. 総会の開催 期日：5月10日（郡山市）
2. 監事会の開催 期日：5月10日（郡山市）
3. 役員会の開催 【第1回】期日：6月29日（郡山市） 【第2回】期日：7月30日（郡山市） 【第3回】期日：3月4日（郡山市）
4. 調査委員会 【第1回】期日：7月24日（郡山市） 【第2回】期日：9月11日（郡山市） 【第3回】期日：1月22日（郡山市）
5. 広報委員会の開催 【第1回】期日：9月18日（郡山市） 【第2回】期日：10月19日（郡山市）
6. 研修委員会の開催 【第1回】期日：7月11日（矢吹町） 【第2回】期日：8月20日（矢吹町）
8. 調査の実施 調査内容：平成30年度 地域における相談支援事業にかかる実態調査 調査期間：11月7日～12月7日 調査対象：県内の相談支援事業所143か所 回収率：55.2%
9. 研修会の開催 (1) 個別支援計画作成及び実施に関する研修会 期日：8月30～31日（福島市） 参加者：46名 (2) 障がい児者福祉施設研修「腰痛予防・介助技術研修」 期日：10月10日（二本松市） 参加者：20名 (3) 意思決定支援&記録研修（郡山市） 期日：11月12日（福島市） 参加者：60名 (4) 障害福祉サービス等報酬改定の概要及び今後の方向性について（講演） 期日：5月10日（郡山市） 参加者：81名
10. 県に対する要望書の提出 期日：11月27日
11. 広報誌「すまいる通信9号」の発行

地域包括・在宅介護支援センター協議会活動の推進（通年）

1. 総会の開催

期日：5月24日（郡山市）

2. 監事会の開催

期日：5月24日（郡山市）

3. 役員会の開催

【第1回】期日：5月24日（郡山市）

【第2回】期日：8月23日（郡山市）

【第3回】期日：2月25日（郡山市）

4. 研修委員会の開催

【第1回】期日：8月23日（郡山市）

【第2回】期日：2月25日（郡山市）

5. 広報委員会の開催

【第1回】期日：12月21日（郡山市）

【第2回】期日：2月5日（郡山市）

6. 研修会の開催

（1）初任者研修 期日：6月12～13日（郡山市） 参加者：89名

（2）現任者研修 期日：11月22日（郡山市） 参加者：71名

7. 広報誌の発行

8. 東北ブロック

（1）地域包括・在宅介護支援センター協議会会長等合同会議

【第1回】期日：7月3日（山形市）

【第2回】期日：11月15日（山形市）

【第3回】期日：2月28日（山形市）

（2）平成30年度東北ブロック地域包括・在宅介護支援センター職員研修会

期日：11月15～16日（山形市）

9. 健康長寿いきいき県民フェスティバルへのブース出展協力

期日：10月8日（郡山市）

児童福祉施設部会活動の推進（通年）

1. 総会の開催

期日：5月25日（福島市）

2. 監事会の開催

期日：5月25日（福島市）

3. 役員会

4. 定例会の開催

【第1回】期日：8月6日（福島市）

【第2回】期日：11月14日（福島市）

【第3回】期日：3月6日（福島市）

5. 県に対する要望書の提出及び県児童家庭課長との懇談会

期日：9月5日（福島市）

6. 県教育委員会義務教育課長及び特別支援教育課長との懇談会

期日：9月6日（福島市）

7. 第66回東北ブロック児童養護施設研究協議会の開催

期日：6月14～15日（福島市） 参加者：154名

8. 職員研究会活動

- (1) 総会 期日：4月12日（郡山市）
- (2) 役員会 期日：3月7日（郡山市）
- (3) 各種行事委員会
【第1回】期日：5月10日（郡山市）
【第2回】期日：2月21日（郡山市）
- (4) 心理職員等研修会
【第1回】期日：5月17日（福島市）
【第2回】期日：10月11日（福島市）
【第3回】期日：2月21日（福島市）
- (5) 調査広報委員会
【第1回】期日：4月19日（郡山市）
【第2回】期日：4月27日（郡山市）
【第3回】期日：5月11日（郡山市）
【第4回】期日：6月21日（郡山市）
【第5回】期日：2月28日（郡山市）
- (6) 職員研修会
【第1回】期日：7月5日（福島市）
【第2回】期日：10月18日（会津若松市）
【第3回】期日：12月6～7日（棚倉町）
- (7) 事務職員等研修会
期日：8月22日（会津若松市）
- (8) 第38回児童福祉施設交歓球技大会
期日：10月14日（福島市）
- (9) 給食担当職員等研修会
期日：11月8日（いわき市）
- (10) 施設視察研修会
期日：11月15～16日（茨城県）

母子生活支援施設部会活動の推進（通年）

1. 総会の開催
期日：5月15日（福島市）
2. 監事会の開催
期日：5月15日（福島市）
3. 情報交換会
期日：11月14日 参加者：11名（会津若松市）

イ) 社会福祉法人経営者協議会との連携 社会福祉法人経営者協議会活動の推進（通年）

1. 総会の開催
【第1回】期日：7月4日（郡山市）
【第2回】期日：3月14日（郡山市）
2. 理事会の開催
【第1回】期日：5月29日（郡山市）
【第2回】期日：7月4日（郡山市）

【第3回】期日：12月5日（郡山市）

【第4回】期日：2月7日（郡山市）

3. 監事会の開催

期日：5月29日（郡山市）

4. 全国社会福祉法人経営者協議会との共催セミナー

【第1回】期日：7月4日（郡山市） 参加者：155名

【第2回】期日：12月14日（郡山市） 参加者：80名

5. 社会福祉法人による地域における公益的な取組の推進

(1) 「社会福祉法人の地域における公益的な取組」方部別懇談会の開催

【県北】 期日：10月17日（福島市） 参加者：21法人 31名

【県中・県南】 期日：10月12日（須賀川市） 参加者：13法人 18名

【相双】 期日：9月14日（南相馬市） 参加者：4法人 5名

【いわき】 期日：9月26日（いわき市） 参加者：8法人 9名

【会津・南会津】 期日：9月28日（会津若松市） 参加者：12法人 17名

(2) 「社会福祉法人の地域における公益的な取組」推進セミナー（県社協事業との連携事業）

期日：10月3日（郡山市） 参加者：91名

(3) 地域貢献活動推進担当者研修会（県社協事業との連携事業）

期日：11月19日（郡山市） 参加者：64名

(4) 調査の実施（県社協事業との連携事業）

「地域における公益的な取組」アンケート調査

調査期間：1月1日～1月18日

調査対象：県内の社会福祉法人234法人

回収率：55.1%

(5) 関係会議への支援・参加

平成30年度福島県老人福祉施設協議会県中地区施設部会施設長研修並びに総会

期日：7月6日（郡山市）

6. 研修会の開催

(1) 次世代人材育成研修会（6回シリーズ）

【3クール目・第4回】期日：4月3日（郡山市） 参加者：19名

【3クール目・第5回】期日：6月5日（郡山市） 参加者：16名

【3クール目・第6回】期日：8月7日（郡山市） 参加者：17名

【4クール目・第1回】期日：10月22日（郡山市） 参加者：27名

【4クール目・第2回】期日：12月13日（郡山市） 参加者：25名

【4クール目・第3回】期日：2月13日（郡山市） 参加者：28名

(2) マネジメント研修

期日：10月24日（福島市）

参加者：42名

(3) 青年部会 勉強会

期日：6月25日（郡山市）

参加者：12名

(4) 青年部会 視察研修（秋田県）

期日：11月9日～10日

参加者：8名

7. 組織活動

(1) 入会：1法人（第1種会員1法人）

(2) 異動：1法人（第1種会員から第2種会員へ）

8. 全国会議及びブロック会議等への参加

(1) 全国社会福祉法人経営者協議会 常任協議員会

- 【第1回】期日：4月6日（東京都）
- 【第2回】期日：5月23日（東京都）
- 【第3回】期日：6月1日（東京都）
- 【第4回】期日：7月6日（東京都）
- 【第5回】期日：9月7日（東京都）
- 【第6回】期日：10月4日（東京都）
- 【第7回】期日：11月2日（東京都）
- 【第8回】期日：12月7日（東京都）
- 【第9回】期日：1月11日（東京都）
- 【第10回】期日：2月1日（東京都）
- 【第11回】期日：3月7日（東京都）

(2) 全国社会福祉法人経営者協議会 協議員総会

- 【第1回】期日：5月24日（東京都）
- 【第2回】期日：9月19日（長野県）
- 【第3回】期日：3月8日（東京都）

(3) 第37回全国社会福祉法人経営者大会

期日：9月20日～21日（長野県）

(4) 全国社会福祉法人経営者協議会 ブロック会議

期日：7月23日（宮城県）

(5) 社会福祉法人制度改革事務担当者フォローアップセミナー

期日：4月23日（宮城県）

9. 北海道・東北ブロック会議等への参加

(1) 北海道・東北ブロック協議会会長会議

- 【第1回】期日：4月17日（宮城県）
- 【第2回】期日：6月19日（宮城県）
- 【第3回】期日：7月23日（宮城県）
- 【第4回】期日：10月16日（宮城県）
- 【第5回】期日：11月29日（青森県）
- 【第6回】期日：1月22日（宮城県）
- 【第7回】期日：2月19日（宮城県）

(2) 全国社会福祉法人経営者協議会「北海道・東北ブロックセミナー」

期日：11月28日～29日（青森県）

10. 関係団体との連携・協力

(1) 福島県広域災害福祉支援ネットワーク協議会への参画

期日：3月20日（郡山市）

【青年部会】

1. 青年部会 全体会の開催

- 【第1回】期日：6月25日（郡山市）
- 【第2回】期日：1月25日（郡山市）

2. 青年部会 役員会の開催

- 【第1回】期日：6月25日（郡山市）
- 【第2回】期日：1月17日（郡山市）

3. 青年部会（東日本大震災）被災地支援活動（社会福祉法人災害支援協力隊と協働）

期日：11月24日（新地町）

4. 全国社会福祉法人経営青年会等への参画

- (1) 全国社会福祉法人経営青年会「第19回委員研修会」
期日：5月16日～17日（東京都）
- (2) 第22回社会福祉法人経営青年会全国大会
期日：11月15日～16日（京都府）
- (3) 北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会定例勉強会
期日：10月26日（宮城県）
- (4) 北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー
期日：12月3日（秋田県）

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
社会福祉施設関係団体等との連携（通年）

教員免許取得介護等体験事業の実施（通年）

申込件数： 18大学 294名（29年度 21大学 350名）

社会福祉事業等経営相談支援事業（通年）

1. 会計経営相談 28件（29年度 44件）
2. 法律相談 6件（29年度 1件）
3. 労務相談 17件（29年度 15件）

聖マリア児童福祉基金運営事業・支援機構あすなろ教育支援基金（助成事業）（通年）

1. 聖マリア児童福祉基金の助成
1,450,000円 内訳：高校進学者等（25,000円）34名、大学等進学者（300,000円）2名
2. 支援機構あすなろ教育支援資金の助成
480,000円 2名（平成28年度入学者1名、平成29年度入学者1名）
助成決定者数 3名（平成30年度入学者、平成31年度から助成、うち1名助成終了）

児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業（通年）

1. 貸付状況
貸付申込者数 1名（29年度 1名）
貸付決定者数 1名（進学者）（29年度 1名、進学者）
貸付決定額 2,400,000円（生活支援費）
（29年度 2,232,000円、生活支援費、家賃支援費）
2. 貸付審査会の開催
期日：5月9日
3. 債権管理
総貸付者数 4名（29年度 3名）
（内訳：貸付中1名、返還中1名、返還完了1名、返還猶予中1名）
4. 広報等
県及び児童相談所、各児童養護施設等（9か所）に依頼。HPへの掲載。

<基本目標 5> 福祉力向上に向けての協働・支援

【推進項目 11】 民生委員・児童委員、主任児童委員との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
① 民生委員・児童委員、主任児童委員との協働・支援	
ア) 研修体系の検討と研修内容の充実 民生児童委員協議会会長研修会の開催 (1回 9月)	
期日：9月10～11日 (飯坂ホテル聚楽)	参加者：203名
中堅民生委員・児童委員研修会の開催 (3回)	
【第1回】期日：10月18日 (ウィル福島)	参加者：139名
【第2回】期日：10月23日 (郡山ユラックス熱海)	参加者：194名
【第3回】期日：10月10日 (会津アピオ/アピオスペース)	参加者：186名 参加者合計 519名
新任民生委員・児童委員研修会の開催 (1回 12月)	
期日：12月7日 (福島県総合社会福祉センター)	参加者：30名
相談援助研修会の開催 (3回)	
【第1回】期日：5月31日 (ウィル福島)	参加者：180名
【第2回】期日：6月7日 (会津アピオ/アピオスペース)	参加者：248名
【第3回】期日：7月9日 (ビッグパレットふくしま)	参加者：431名 参加者合計 859名
メンタルヘルス研修会の開催 (2回 2月・3月)	
【第1回】期日：2月15日 (新舞子ハイツ)	参加者：130名
【第2回】期日：2月22日 (ビッグパレットふくしま)	参加者：119名 参加者合計 249名
イ) 県民児協の重点事業との協働	
指定民児協への助成 (随時 通年)	
1. 県民児協指定	
(1) 平成29・30年度	
福島市信夫方部民生児童委員協議会、会津若松市第14方部民生委員協議会 猪苗代町民生児童委員協議会、いわき市小名浜第一方部民生児童委員協議会	
(2) 平成30・31年度	
いわき市内郷地区民生児童委員協議会、会津美里町民生児童委員協議会	
2. 全民児連指定 平成29・30年度指定	
郡山市富久山方部民生児童委員協議会、喜多方市熊倉町民生児童委員協議会	
互助給付事業の実施 (随時 通年)	
県民児協による給付件数 計107件	
(一般死亡12件、配偶者死亡22件、一般傷病68件、公務傷害5件、災害見舞0件)	
第88回 (平成31年度) 全国民生委員児童委員大会開催に向けた準備支援 (随時 通年)	
1. 実行委員会、専門部会の開催	
(1) 実行委員会	
第1回：6月27日 (郡山市)	第2回：12月25日 (郡山市)

- (2) 専門部会（総務・式典部会、活動交流集会部会）
 第1回：6月27日（郡山市） 第2回：8月20日（郡山市） 第3回：9月30日（那覇市）
 第4回：11月22日（郡山市） 第5回：1月11日（郡山市）
- (3) 専門部会長・副部会長合同会議
 10月15日（郡山市）
2. 第87回（平成30年度）全国民生委員児童委員大会への参加
 期日：9月27～28日 参加者：42名（沖縄県）
3. 協力依頼等
- (1) 4月12日：郡山市保健福祉部長を訪問し、実行委員就任と補助金予算措置、式典時市長挨拶等を依頼（出席者：県民児協篠原会長・山崎副会長）
- (2) 4月23日：県保健福祉部長を訪問し、実行委員就任と補助金予算措置、式典時県知事挨拶等を依頼（出席者：県民児協篠原会長）
- (3) 6月27日：郡山市長を訪問し、補助金予算措置と式典時市長挨拶等を依頼（出席者：県民児協篠原会長・山崎副会長）
- (4) 12月5日：県立湯本高校を訪問し、エンディングアトラクション（フラガール）への出演を依頼（出席者：県民児協篠原会長）
- (5) 3月7日：うねめ太鼓保存会（郡山市）を訪問し、オープニングアトラクションへの出演を依頼（出席者：県民児協山崎副会長）
- (6) 3月7日：郡山市民生委員児童委員協議会連合会へ式典コーラス隊の出演依頼（出席者：県民児協山崎副会長）

ブロック会議の開催（1回）

平成30年度北海道・東北ブロック道県・指定都市民児協会長等会議の開催
 期日：6月21～22日 会場：福島市 穴原温泉「匠のこころ 吉川屋」
 内容：基調報告、分散会、分散会報告等

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
 福島県民生委員協議会事務局運営への協力

1. 会長・副会長会議

- (1) 期日：4月23日（福島市）
 内容：平成30年度北海道・東北ブロック道県・指定都市民児協会長等会議企画、平成31年度全国民生委員児童委員大会実行委員会委員等
- (2) 期日：5月17日（福島市）
 内容：事業報告・決算、平成31年度全国民生委員児童委員大会実行委員会専門部会委員等
- (3) 期日：1月11日（郡山市）
 内容：補正予算、事業計画・予算（第31回全国民生委員児童委員大会特別会計含む）等

2. 理事会

- (1) 期日：5月23日（福島市）
 内容：事業報告・決算、平成31年度全国民生委員児童委員大会実行委員会・専門部会委員、民生委員制度創設100周年記念全国モニター調査結果の概要等
- (2) 期日：2月21日（郡山市）
 内容：補正予算、事業計画・予算（第31回全国民生委員児童委員大会特別会計含む）等

3. 評議員会

- (1) 期日：5月23日（福島市）
 内容：事業報告・決算、平成31年度全国民生委員児童委員大会実行委員会・専門部会委員、民生委員制度創設100周年記念全国モニター調査結果の概要等

(2) 期日：2月21日（郡山市）

内容：事業報告・決算、平成31年度全国民生委員児童委員大会実行委員会・専門部会委員、
民生委員制度創設100周年記念全国モニター調査結果の概要等

4. 監事監査

期日：5月17日（福島市）

内容：事業報告・決算

5. 部会・委員会

(1) 主任児童委員活動研究委員会

第1回：11月2日（郡山市） 第2回：2月1日（郡山市）

(2) 主任児童委員活動ハンドブック編集委員会

第1回：7月4日（郡山市） 第2回：8月31日（郡山市） 第3回：9月29日（那覇市）
第4回：11月2日（郡山市） 第5回：12月12日（郡山市） 第6回：2月1日（郡山市）

市町村民児協定例会、研修会等への支援（随時 通年）

1. 会津美里町民生児童委員協議会研修会（4月10日）
2. 福島市民生児童委員協議会生活援護部会研修会（7月30日）
3. 三島町・金山町・昭和村民生児童委員合同研修会（9月13日）
4. 大熊町民生児童委員協議会定例会（9月13日）
5. 桑折町・国見町民生委員協議会交流会（10月9日）
6. 檜葉町民生児童委員協議会定例会（10月16日）
7. 会津地方会長連絡会（11月16日）

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援

【推進項目 12】 地域課題の解決に向けた社会福祉法人の公益的な取組の推進

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①組織的な公益的な取組の推進	
ア) 総合企画委員会	総合企画委員会による推進 (3回 6月・8月・2月) 【新規】
	【第1回】 期日：7月9日 【第2回】 期日：8月24日 【第3回】 期日：11月30日
イ) 各種会議、研修等を通じた社会福祉法人の主体的活動の支援 (随時 通年) 【新規】	
(再掲) 全国社会福祉法人経営者協議会との共催セミナー	【第1回】 期日：7月4日 (郡山市) 参加者：155名
②人材育成の推進	
ア) 人材の育成	社会福祉法人の地域における公益的な取組担当者研修会の開催 (1回)
(再掲) 地域貢献活動推進担当者研修会	期日：11月19日 (郡山市) 参加者：64名
	社会福祉法人の地域における公益的な取組推進セミナーの開催 (1回)
(再掲) 「社会福祉法人の地域における公益的な取組」 推進セミナー	期日：10月3日 (郡山市) 参加者：91名
③社会福祉法人の連携の推進	
ア) 社会福祉法人の地域における情報交換会の開催等	社会福祉法人経営者協議会各地区情報交換会 (2回 通年) 【新規】
(再掲) 「社会福祉法人の地域における公益的な取組」 方部別懇談会の開催	【県北】 期日：10月17日 (福島市) 参加者：21法人 31名 【県中・県南】 期日：10月12日 (須賀川市) 参加者：13法人 18名 【相双】 期日：9月14日 (南相馬市) 参加者：4法人 5名 【いわき】 期日：9月26日 (いわき市) 参加者：8法人 9名 【会津・南会津】 期日：9月28日 (会津若松市) 参加者：12法人 17名
	社協と施設の連携による地域における公益的な取組推進モデル事業 (随時 通年) 【新規】
(再掲) 1. モデル事業指定社協	福島市社会福祉協議会 郡山市社会福祉協議会
④公益的な取組の現状把握、情報提供、情報共有の推進	
ア) 調査の実施	公益的な取組に関する調査の実施 (1回) 【新規】

(再掲)「地域における公益的な取組」アンケート調査

調査期間：1月1日～1月18日

調査対象：県内の社会福祉法人 234 法人

回収率：55.1%

イ) 公益的な取組事例の収集 (随時 通年) 【新規】

「社会福祉法人の地域における公益的な取組」方部別懇談会及び「地域における公益的な取組」アンケート調査において、各社会福祉法人の取組事例を収集し、情報提供を行った。

ウ) ホームページによる事例紹介 (随時 通年) 【新規】

県社協ホームページ内に「社会福祉法人の公益的な取組」ページを開設

⑤生計困難者自立支援事業の実施

ア) 緊急的支援、自立生活訓練・就労体験支援・就職準備支援の実施

生活困窮者や矯正施設退所者等への緊急的支援 (随時 通年)

1. 生活自立サポートセンター 支援のべ件数 93 件

【県北】 35 件 (診断書経費・通院交通費 等)

【県中・県南】 39 件 (診断書経費 等)

【会津】 12 件 (光熱水費・診察料・食糧費 等)

【相双】 7 件 (光熱水費：ライフラインの確保)

2. 地域生活定着支援センター

2 件 (医療費・生活用品 等)

生活困窮者や矯正施設退所者等への自立生活訓練・就労体験支援 (随時 通年)

対象者なし

生活困窮者や矯正施設退所者等への就職準備支援 (随時 通年)

1. 生活自立サポートセンター 支援のべ件数 22 件

【県北】 1 件 (面接交通費 等)

【県中・県南】 4 件 (就労交通費・診断書経費 等)

【会津】 7 件 (プリペイド携帯・ガソリン代 等)

【相双】 10 件 (就労交通費・資格証再発行費 等)

2. 地域生活定着支援センター

0 件

東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動

(1) 避難者の自立に向けた支援活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①被災者・避難者の生活支援
ア) 生活支援相談員の階層・テーマ別研修の実施 生活支援相談員基礎研修の開催 (2回 5月・10月)
【第1回】 5月22～23日 参加者：15名 (ビッグパレットふくしま) 【第2回】 10月29日 参加者：5名 (富岡町総合福祉センター)
主任生活支援員研修の開催 (2回 6月・12月)
【第1回】 11月15日 参加者：29名 (ビッグパレットふくしま) 【第2回】 2月14日 参加者：28名 (ビッグパレットふくしま)
テーマ別研修の開催 (3回 7月・9月・11月)
【第1回】 7月10日 参加者：50名 (富岡町総合福祉センター) 7月19日 参加者：63名 (ビッグパレットふくしま) 【第2回】 9月11日 参加者：33名 (ビッグパレットふくしま) 9月12日 参加者：22名 (富岡町総合福祉センター) 【第3回】 10月16日 参加者：32名 (富岡町総合福祉センター) 10月26日 参加者：40名 (南東北総合卸センター)
放射線リスクコミュニケーション研修の開催 (2回 6月・10月)
【第1回】 6月22日 参加者：16名 (南東北総合卸センター)
イ) 避難元・避難先社協間及び関係機関・団体との連携 生活支援相談員配置市町村社協連絡会議の開催 (2回 6月・2月)
【第1回】 2月7日 (ホテル福島グリーンパレス)
避難元及び避難先社協、関係機関・団体との地区連絡会議の開催 (通年 随時)
1. 地区連絡会議 (県北地区・県中地区・県南地区・会津地区・相双地区・いわき地区) 12回 2. 避難社協生活支援相談員全体会 (南相馬市・富岡町・双葉町) 24回 3. 避難者生活支援・相談センター月例報告会 6回
被災者生活支援調整会議の開催 (2回 6月・2月)
1. 県域 第1回 7月12日 (ホテル福島グリーンパレス) 第2回 2月7日 (ホテル福島グリーンパレス) 2. 地区 (県北地区・県中地区・県南地区・会津地区・相双地区・いわき地区) 12回
避難者生活再建支援システムの運用 (通年)
1. システム導入社協 18社協 2. システム導入に関する説明 (7月17日 二本松市社協) 3. システム利活用会議 第1回 (4月24～25日) 第2回 (10月22～23日) 4. システム導入等に関する報告会 4回

生活支援相談員等の相談活動の広報（通年 随時）
<ol style="list-style-type: none"> 1. ホームページでの生活支援相談員の活動等を紹介 2. 広報誌での生活支援相談員の活動を掲載（はあとふるふくしま7月号、3月号）
市町村社協訪問支援事業の実施（通年 6月）
<ol style="list-style-type: none"> 1. 市町村社協・生活支援相談員等活動支援（市町村社協訪問事業等） 延 87 社協 2. 市町村社協・職場研修支援 延 50 社協
専門アドバイザーの派遣（通年）【新規】
<ol style="list-style-type: none"> 1. 専門アドバイザーの派遣（ケース検討の仕方等） 8 社協（11 回）
ウ)「避難者自立支援中期ビジョン」の進行管理 生活再建に関する調査の実施、並びに「避難者自立支援中期ビジョン」の策定（通年）【新規】
<ol style="list-style-type: none"> 1. 調査の実施 <ol style="list-style-type: none"> (1) 生活支援相談員数・主任生活支援員の人数及び採用・退職・異動状況報告（毎月） (2) 生活支援相談員見守り対象世帯数等調査（毎月） (3) 生活支援相談員等の活動状況報告（毎月） (4) 生活支援相談員活動推進自動車の運行状況報告（毎月） 2. 「避難者自立支援中期ビジョン」の進行管理 <ol style="list-style-type: none"> (1) 「避難者自立支援中期ビジョン」の策定 策定日 平成 31 年 3 月 作成部数 300 部
②被災者・避難者のコミュニティ再生支援
ア) 避難社協が行う帰還後のコミュニティ再生に向けた支援 地域福祉活動計画の策定支援（通年 随時）
(再掲) <ol style="list-style-type: none"> 1. 計画策定支援学習会 8 月 30 日 2. 計画策定モデル社協 3 社協（鏡石町社協・天栄村社協・古殿町社協）
イ) 避難先における避難者を含めたコミュニティづくり支援 市町村社協地区連絡会の実施、並びにコミュニティソーシャルワーク研修の開催（通年 随時）
(再掲) <ol style="list-style-type: none"> 1. 市町村社協連絡協議会 地区連絡会（5 地区） 第 1 回（7 月～8 月） 第 2 回（12 月～1 月） 2. コミュニティソーシャルワーク研修 7 月 23 日 参加者：45 名（県総合社会福祉センター）
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
<ol style="list-style-type: none"> 1. 全国・他県被災地等との会議・研修会への出席等 <ol style="list-style-type: none"> (1) 復興公営住宅支援会議（4 月 19 日、6 月 28 日 いわき市） (2) 復興公営住宅支援会議（4 月 20 日、6 月 22 日、8 月 8 日、10 月 9 日 郡山市） (3) 「心のケア」三県合同研修会（7 月 20 日 郡山市） (4) 相談員等ワークショップ研修（8 月 28 日 いわき市） (5) ふくしま心のケアセンター 支援者向けストレス研修会（9 月 18 日 郡山市） (6) 生活コミュニティ形成事業委託中間報告会（10 月 4 日 いわき市） (7) 相双いわき地区生活困窮者自立支援制度地域連絡協議会（11 月 1 日 南相馬市） (8) 復興公営住宅における心のケア研修会（1 月 18 日 いわき市） (9) 生活支援相談活動管理職・担当者全連絡会議（3 月 8 日 広島市）

(10) 被災者見守り・相談支援事業に関する現地(岩手県社協)調査 (3月15日 盛岡市)

(11) 福島県被災者の心のケア支援事業運営委員会 (3月26日 福島市)

2. 生活支援相談員等の活動状況説明

(1) 内閣府原子力災害対策本部原子力被災者生活支援チームとの打合せ

(6月20日、8月9日、8月23日、9月18日、10月2日)

(2) 「避難指示区域等における被災者の生活再建に向けた対応強化策」報告会 (10月5日 福島市)

3. 視察研修への協力

(1) 山形県内の生活支援相談員の視察研修 (7月25日 南相馬市社協)

【生活支援相談員の活動状況】

○市町村社協・生活支援相談員の活動状況（3月1日現在）

23市町村社協に191名の生活支援相談員（主任生活支援員含む）が配置されている。

しかし、生活支援相談員の配置にかかる財源が単年度ごとに措置されており、雇用が不安定であるため、各市町村社会福祉協議会では、生活支援相談員の人員確保とともに、継続した支援活動が行えるか不安を抱えている。生活支援相談員を継続して雇用できるような仕組みづくりについて県へ強く要望している。

(1) 訪問活動の状況

訪問活動において把握した要援護者に対する延べ訪問者数（24,346名）、様子伺い（308,419名）、訪問したが留守（216,393名）を合計すると549,158名の訪問活動を行っている。

生活支援相談員は2人一組での活動が主であるため、概ね274,579名の実訪問活動を実施している。

※（ ）内は、平成29年4月1日～平成30年3月31日のデータ

家族構成	訪 問 数	
	訪問者数	延べ訪問者数
① ひとり暮らし（別居の家族なし）	957名（1,237名）	1,266名（1,846名）
② ひとり暮らし（別居の家族あり）	5,338名（5,466名）	7,007名（7,509名）
③ 高齢者・障害者のみ世帯（夫婦等）	5,540名（5,784名）	6,174名（6,797名）
④ 高齢者・障害者がいる世帯	7,385名（7,665名）	8,121名（8,645名）
⑤ 母子・父子世帯	101名（224名）	114名（268名）
⑥ 乳幼児がいる世帯	273名（339名）	297名（377名）
⑦ その他同居家族 有り	1,248名（1,669名）	1,367名（1,855名）
合 計	20,842名（22,384名）	24,346名（27,297名）

(2) 訪問活動による相談受付内容

要援護世帯への訪問活動による相談内容では、「日常生活」に関する相談が最も多く全体の36.5%、次いで「健康・医療」（29.5%）の順となっている。その他、「家族」や「住居」に関する相談内容がある。（複数回答）

※（ ）内は、平成29年4月1日～平成30年3月31日のデータ

内 容	件数	割合（%）
1. 日常生活	22,919件（25,864件）	36.5%（33.8%）
2. 健康・医療	18,512件（20,790件）	29.5%（27.1%）
3. 介護	2,463件（3,160件）	3.9%（4.1%）
4. 家族	10,419件（12,393件）	16.6%（16.2%）
5. 制度	995件（1,431件）	1.6%（1.9%）
6. 金銭問題	486件（778件）	0.8%（1.0%）
7. 法律	81件（82件）	0.1%（0.1%）
8. 就労	1,195件（1,855件）	1.9%（2.4%）
9. 住居	4,865件（9,107件）	7.7%（11.9%）
10. 放射能問題	199件（308件）	0.3%（0.4%）
11. その他	698件（853件）	1.1%（1.1%）
合 計	62,832件（76,621件）	※小数点以下第2位を四捨五入

東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動

(2) 生活復興ボランティア活動への支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①市町村社協における生活復興ボランティア活動への支援
ア) 生活復興ボランティア活動を行う人材の育成支援 コミュニティソーシャルワーク研修の開催 (1回 7月) 【新規】
(再掲) 期日：7月23日 参加者：45名 (県総合社会福祉センター)
ボランティア・福祉教育担当者研修の開催 (1回 10月)
(再掲) 期日：10月25日 参加者：21名 (県総合社会福祉センター)
イ) 生活復興ボランティア活動に関する情報収集・提供等 積極的な情報収集・提供 (随時 通年)
(再掲) 1. 災害・復興ボランティアセンター設置状況調査・ホームページでの情報提供 (4月) 2. 東日本大震災ボランティア活動者数の集計 (毎月初め) 3. 東日本大震災ボランティアに関する問い合わせへの対応等 (随時)

東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動

(3) 被災地における福祉・介護人材確保支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①奨学金貸付制度の利用促進</p> <p>ア) 奨学金貸付制度の周知・広報活動の強化 ポスター掲示、広告掲載等の周知広報及び介護福祉養成校、ハローワーク訪問による広報活動の実施 (随時 通年)</p>
<p>1. 貸付の実施</p> <p>(1) 貸付申込件数 19 件</p> <p>(2) 貸付決定件数 19 件 (研修受講料 2 件、就職準備金 19 件、世帯加算 4 件、自動車等輸送費用等加算 0 件)</p> <p>(3) 貸付決定額 9,227,960 円</p> <p>2. 面接時の交通費助成の実施</p> <p>(1) 決定件数 21 件</p> <p>(2) 助成決定額 371,440 円</p> <p>3. 職場体験・見学に対する交通費助成の実施</p> <p>(1) 決定件数 7 件</p> <p>(2) 助成決定額 133,820 円</p> <p>4. 貸付・就職等に関する相談対応 相談対応件数 延べ 343 件 (貸付案内送付、求人情報送付、電話相談対応、メール相談対応、来所など)</p> <p>5. 広報活動の実施</p> <p>(1) 相双地域等の施設・事業所へのパンフレット等送付 644 カ所</p> <p>(2) 介護福祉士養成校、関係機関等へのパンフレット等送付 1,035 カ所</p> <p>(3) 事業周知のための訪問活動</p> <p>①県外の介護福祉士養成校等訪問 9 校</p> <p>②県外のハローワークおよび関係機関への訪問 37 カ所</p> <p>③その他関係機関等への訪問 2 カ所</p> <p>(4) 就職フェア・イベント等への参加</p> <p>①福祉人材センター主催の就職フェアへの出展</p> <p>6月3日 新潟県・長岡会場 (相談者 1 名)</p> <p>7月8日 千葉県 (相談者 2 名、うち求職登録 1 名)</p> <p>7月14日 福島県・福島会場 (相談者 0 名)</p> <p>7月21日 福島県・会津若松会場 (相談者 0 名)</p> <p>7月28日 福島県・いわき会場 (相談者 2 名、うち求職登録 2 名)</p> <p>7月29日 福島県・郡山会場 (相談者 0 名)</p> <p>9月22日 新潟県・三条会場 (相談者 1 名)</p> <p>11月13日 山形県 (相談者 3 名)</p> <p>2月10日 福島県・福島会場 (相談者 0 名)</p> <p>2月17日 福島県・郡山会場 (相談者 0 名)</p> <p>②民間企業主催の就職フェア (カイゴジョブフェスタ) への出展</p> <p>5月20日 東京・町田会場 (相談者 22 名、うち求職登録 4 名)</p> <p>6月9日 大阪会場 (相談者 16 名、うち求職登録 6 名)</p>

- 6月17日 東京・渋谷会場（相談者26名、うち求職登録1名）
- 7月1日 千葉会場（相談者24名、うち求職登録6名）
- 7月8日 横浜会場（相談者22名、うち求職登録2名）
- 9月1日 東京・池袋会場（相談者25名、うち求職登録5名）
- 9月29日 札幌会場（相談者11名）
- 10月1日 大宮会場（相談者17名）
- 10月20日 京都会場（相談者14名）
- 11月25日 名古屋会場（相談者9名、うち求職登録2名）
- 12月13日 横浜会場（相談者15名、うち求職登録1名）
- 12月17日 大宮会場（相談者14名、うち求職登録8名）
- 1月26日 千葉会場（相談者10名、うち求職登録5名）
- 1月31日 東京・渋谷会場（相談者12名、うち求職登録5名）
- 2月28日 神戸会場（相談者14名）
- 3月21日 東京・有楽町会場（相談者32名、うち求職登録2名）
- ③福島県そうそう地方介護職セミナー（主催：福島県相双地方振興局）への参加
 - 8月4日 東京交通会館（相談者3名）
- ④福島くらし&しごとフェア（主催：福島県）への参加
 - 11月4日 東京交通会館（相談者11名、うち求職登録1名）
- ⑤ふくしま大交流フェスタ（主催：福島県）への参加
 - 12月9日 東京国際フォーラム（相談者16名、うち求職登録1名）
- (5) 東京メトロ主要駅へのポスター掲示（160駅）
- (6) JR各社、私鉄の主要駅へのポスター掲示（117駅）
- (7) 新聞広告掲載
 - ①12月掲載（7都県、7新聞社×1回）
 - ②3月掲載（7都県、9新聞社×2回）
- (8) 避難者への情報提供・相談
 - ①都内避難者向け定期便での情報提供（東京都総務局）7回
 - ②県内避難者支援機関等へのパンフレット送付
- (9) 専用ウェブサイトでの情報発信（随時更新）
- 6. 啓発資料等の作成
 - (1) パンフレット、ポスター、事例集の作成
 - ①パンフレット作成（県外居住者用20,500部、県内避難者用5,000部）
 - ②リーフレット「ふくしまで、咲こう。」作成 1,000部
 - ③ポスター「ふくしまで、咲こう。」作成 B1:342枚、B2:250枚、A3:650枚
 - ④県外就職者事例集「ふくしま福祉サポーターズ」作成 500部
 - ⑤県外就職者事例集「ふくしま福祉サポーターズ【小型版】」作成 500部
 - (2) イベント用備品・配布物の作成
 - ①イベント用テーブルクロス、椅子カバー、ベストの作成
 - ②配布用クリアファイルの作成 A4:2,000枚
 - ③配布用ウェットティッシュの作成 2,000個
 - ④配布用除菌ウェットシートの作成 2,000個
- 7. 会議への出席
 - (1) 7月13日 相双地域懇談会（主催：福島県相双地方振興局）
 - (2) 8月8日 双葉郡等避難地域の医療等提供体制検討会（福島県保健福祉部）

イ) 相双地域等の介護保険施設等との連携強化

県内外での事業説明及び施設見学・交流バスツアー等の実施 (随時 通年)

1. 相双地域等の施設等訪問

貸付制度及び申請手続き等説明のための施設等訪問 37カ所

2. 福祉のお仕事発見バスツアーの実施

- (1) 第1回 7月28日 (東京発～いわき市) 参加者 11名
- (2) 第2回 8月25日 (仙台発～相馬市、南相馬市) 参加者 12名
- (3) 第3回 10月6日 (東京発～南相馬市) 参加者 10名
- (4) 第4回 10月27日 (東京発～いわき市) 参加者 11名
- (5) 第5回 11月10日 (大宮発～檜葉町、広野町) 参加者 10名

3. 県外就職者交流会の実施

- (1) いわき会場 1月17日 参加者 3名
- (2) 南相馬会場 1月24日 参加者 8名

4. 調査の実施

「被災地における福祉・介護人材に対する奨学金貸付事業」に関するアンケート調査
(調査数 624 施設 回答数 257 施設 回収率 41.2%)

5. 福島県宅地建物取引業協会との住まい情報の提供に関する覚書の締結

相双地域等の住まい情報に関する相談・情報提供件数

- いわき支部 問い合わせ件数 1件 / 物件紹介件数 1件
- 相双支部 問い合わせ件数 1件 / 物件紹介件数 6件

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①適正な法人運営</p> <p>ア) 理事会・評議員会・監事会機能の充実 理事会（5回） 評議員会（4回） 監事会（1回） 副会長会（2回） 評議員選任・解任委員会（2回） 会計監査人による監査（9回）</p>
<p>1. 理事会</p> <p>【第1回】 期日：5月28日 内容：事業報告、一般会計決算、生活福祉資金会計決算、定款の変更、諸規程の一部改正、会計監査人の報酬、契約、会員の入会、評議員候補者の選任、評議員会の招集</p> <p>【第2回（書面審議）】 期日：7月13日 内容：不祥事への対応について</p> <p>【第3回】 期日：9月25日 内容：不祥事件の再発防止に向けた本会の取組、災害支援活動、事業中間報告、一般会計第1次補正予算（案）、生活福祉資金会計第1次補正予算（案）、評議員候補者の選任、評議員会の招集</p> <p>【第4回】 期日：12月4日 内容：事業中間報告、一般会計第2次補正予算（案）、生活福祉資金会計第2次補正予算（案）、規程の一部改正（案）及び制定（案）、評議員会の招集</p> <p>【第5回】 期日：3月12日 内容：平成30年度一般会計第3次補正予算（案）、平成30年度生活福祉資金会計第2次補正予算（案）、第4期活動推進計画改訂版（案）、平成31年度事業計画（案）、平成31年度一般会計当初予算（案）、平成31年度生活福祉資金会計当初予算（案）、諸規程の一部改正及び廃止（案）、契約、評議員会の招集</p> <p>2. 評議員会</p> <p>【第1回】 期日：6月18日 内容：事業報告、一般会計決算、生活福祉資金会計決算、定款の変更、諸規程の一部改正、理事の選任、会計監査人の選任</p> <p>【第2回】 期日：10月3日 内容：不祥事件の再発防止に向けた本会の取組、災害支援活動、事業中間報告、一般会計第1次補正予算（案）、生活福祉資金会計第1次補正予算（案）、理事の選任</p> <p>【第3回】 期日：12月17日 内容：事業中間報告、一般会計第2次補正予算（案）、生活福祉資金会計第2次補正予算（案）</p> <p>【第4回】 期日：3月25日 内容：平成30年度一般会計第3次補正予算（案）、平成30年度生活福祉資金会計第2次補正予算（案）、</p>

第4期活動推進計画改訂版(案)、平成31年度事業計画(案)、平成31年度一般会計当初予算(案)、平成31年度生活福祉資金会計当初予算(案)、諸規程の一部改正(案)、理事の選任

3. 監事による監査

期日：5月18日

内容：事業報告、一般会計及び生活福祉資金特別会計決算、会計監査人の選任、会計監査人の報酬

4. 副会長会議

【第1回】

期日：7月6日

内容：不祥事への対応について

【第2回】

期日：3月5日

内容：平成30年度一般会計第3次補正予算(案)、平成30年度生活福祉資金会計第2次補正予算(案)、第4期活動推進計画改訂版(案)、平成31年度事業計画(案)、平成31年度一般会計当初予算(案)、平成31年度生活福祉資金会計当初予算(案)、諸規程の一部改正及び廃止(案)、契約、評議員会の招集

5. 評議員選任・解任委員会

【第1回】

期日：8月9日

内容：委員長の選任、評議員の選任

【第2回(書面審議)】

期日：9月28日

内容：評議員の選任

6. 会計監査人による監査

(1) 期首残高調査

期日：7月19～20日

(2) 経営ディスカッション

期日：7月20日

(3) 業務プロセスヒアリング

期日：8月20～21日

(4) 内部管理体制の確認

期日：9月4日

(5) 期中取引テスト・統制テスト

【第1回】期日：10月2～4日

【第2回】期日：12月5～6日

【第3回】期日：2月4～5日

【第4回】期日：3月18日

イ) 専門機関の活用

専門家等の指導による組織の安定化と適正な法人運営(随時 通年)

適正な法人運営のため、社会保険労務士や公認会計士等の連携

ウ) 福島県総合社会福祉センターの運営

センター入居団体連絡会議の開催(1回 4月)

センター入居団体連絡会議及び自衛消防会議の開催(4月26日)

防災訓練の実施（1回 11月）
期日：11月19日 内容：避難訓練、消火訓練
②危機管理体制の強化 ア) 個人情報保護の徹底 「個人情報保護に関する方針」及び「個人情報取扱業務概要説明書」の周知・徹底（随時 通年）
個人情報取扱業務概要説明書の改正（4月）
イ) 苦情解決体制の充実 要望・苦情に対する組織的な対応（随時 通年）
随時
③会員制度 ア) 一般会員の加入促進 未加入事業所への加入促進（随時 通年）
平成30年度新規会員施設・事業所：13ヵ所
イ) 特別賛助会員の加入促進 特別賛助会員加入の積極的な勧奨（随時 通年）
平成30年度新規会員：3件

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①安定的な財政基盤の確立	
ア) 適正な補助金・受託金の確保	
	次年度に向けた補助金・受託金確保のための予算要望活動（2回 8～9月）
(再掲) 1. 県議会各会派への制度要望及び政策提言活動の実施	
	期日：9月3日
	会派：自由民主党福島県議会議員会、福島県議会県民連合議員会、 公明党福島県議会議員団、日本共産党福島県議会議員団
(再掲) 2. 平成31年度県予算編成に対する県保健福祉部への要望活動	
	期日：8月30日
イ) 自主財源の確保	
	斡旋・紹介手数料等の増収（随時 通年）
	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車リース新規契約：37台 ・福祉関係書籍の斡旋（6月、7月、8月、12月、2月） ・保険商品の斡旋（8月） ・はあとふるふくしまにおける企業等広告掲載（6月、8～3月）
	民間資金の活用（随時 通年）
	<ul style="list-style-type: none"> ・はあとふるふくしま発行事業（共同募金配分金8,130,000円） ・第21回ふくしまボランティアフェスティバル開催事業（同1,320,000円） ・地域における福祉教育のためのDVD製作事業（同1,200,000円） ・平成30年度第66回東北ブロック児童養護施設研究協議会開催事業（同400,000円）
※推進項目に関し、活動推進計画にある事業計画・内容のほかに実施する内容	
	福島県総合社会福祉センターの建替等についての検討（随時 通年）
	1. 未来構想委員会において検討
(再掲) 2. 平成31年度県予算編成に対する県保健福祉部への要望活動	
	期日：8月30日

事務局体制

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①事務局体制の充実強化</p> <p>ア) 事務局組織・分掌事務の検証</p> <p style="padding-left: 20px;">効果的な事務局組織の検討（随時 通年）</p>
<p>1. 未来構想委員会の開催</p> <p style="padding-left: 20px;">5月31日「事務分掌（案）」</p> <p style="padding-left: 20px;">6月26日「事務分掌（案）／予算編成方針（素案）」</p> <p style="padding-left: 20px;">8月23日「事務局組織改編（案）／予算編成方針（素案）」</p> <p style="padding-left: 20px;">9月19日「事務局組織改編（案）／予算編成方針（素案）」</p>
<p>イ) 職員の資質向上</p> <p style="padding-left: 20px;">研修計画に基づいた個人及び全体研修の実施（随時 通年）</p>
<p>1. 個人研修計画の実施（計画策定5月）</p> <p>2. 研修委員会の開催</p> <p style="padding-left: 20px;">4月26日「平成30年度の職場研修について」</p> <p>3. 全体研修の実施</p> <p style="padding-left: 20px;">6月4日「職員会計講座①（会計処理）」</p> <p style="padding-left: 20px;">6月11日「職員会計講座②（報酬・旅費計算）」</p> <p>4. 社会福祉士通信課程の受講：1名</p> <p>5. 社会福祉協議会会計実務講座通信課程（初級）の受講：2名</p> <p>6. 都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会の受講：1名</p>
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容</p> <p style="padding-left: 20px;">全国・ブロック会議・研修会等への参加</p>
<p>全国・ブロック会議・研修会等への参加</p> <p>1. 北海道・東北ブロック社協・共募事務局長合同会議（9月11～12日 岩手県）</p> <p>2. 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協総務部課長等会議（10月22～23日 秋田県）</p> <p>3. 都道府県・指定都市社協常務理事・事務局長会議（1月25日 東京都）</p>
<p>第4期活動推進計画の評価・見直し</p>
<p>1. 活動推進計画策定委員会の開催</p> <p style="padding-left: 20px;">5月21日「第4期活動推進計画の確認／活動推進計画（見直）策定のスケジュール／第4期活動推進計画の中間評価の手法」</p> <p style="padding-left: 20px;">6月28日「第4期活動推進計画の自己評価／総合企画委員への意見聴取」</p> <p style="padding-left: 20px;">9月5日「第4期活動推進計画の見直計画作成」</p> <p style="padding-left: 20px;">10月18日「第4期活動推進計画の見直計画作成」</p> <p style="padding-left: 20px;">11月5日「第4期活動推進計画の見直計画作成」</p> <p style="padding-left: 20px;">12月26日「第4期活動推進計画・改訂版（案）」</p> <p style="padding-left: 20px;">2月4日「第4期活動推進計画・改訂版（案）」</p> <p>2. 総合企画委員会の開催</p> <p style="padding-left: 20px;">7月9日「県社協活動推進計画の進捗状況の評価」</p> <p style="padding-left: 20px;">8月18日「県社協活動推進計画の中間評価」</p> <p style="padding-left: 20px;">11月30日「県社協第4期活動推進計画・改訂版（案）」</p>

危機管理対応の検討

1. 危機管理委員会の開催

5月9日 「委員会設置要領／会議等の中止及び延期」

8月9日 「職員倫理綱領の策定／不祥事の再発防止」

2. 職員倫理綱領の策定（9月25日）

衛生委員会の開催（12回 毎月）

4月11日 「職員衛生委員会の役割／平成30年度活動計画（案）」

5月9日 「花粉症対策」

6月6日 「夏季に向けた職場環境の改善／食中毒」

7月4日 「健康に関する職員研修のテーマ」

8月1日 「職場におけるメンタルヘルス／作業環境測定の実施／ストレスチェックの実施」

9月3日 「職員の健康に関する研修会（肩こり腰痛予防のための豆知識）」

10月10日 「作業環境測定の結果」

11月7日 「冬季に向けた職場環境の改善・感染症対策／ストレスチェックの結果」

12月5日 「職員アンケートの内容」

1月9日 「職員アンケートの分析」

2月6日 「健康診断結果の分析」

3月6日 産業医への健康に関する個別相談会（相談者3名）